

Bright Chair 2

取扱説明書



改版履歷

Rev. No.	Rev. Date	Description
0	2025.05.20	First Edition

目次

1. 安全上の注意	6
2. 各部品の名称	13
3. 各部の操作方法	14
3.1. 電源スイッチの使い方	14
3.2. Dr. Table	15
3.2.1. Dr. Table の使い方	15
3.2.2. ハンドピースの給水量の調整方法	21
3.2.3. 高速ハンドピースの使い方	22
3.2.4. ローハンドピースの使用方法	24
3.2.5. マイクロモーターの使い方 (bright Elec _ ICT-BE1)	25
3.2.6. 使用環境と条件	27
3.2.7. 定期的な点検	28
3.2.8. モーターとハンドピースの接続および切断方法	28
3.2.9. 清掃および消毒方法	29
3.2.10. 滅菌方法	30
3.2.11. メンテナンス	31
3.2.12. スケーラーの使用方法 (bright Scaler _ ICT-BS1)	32
3.3. 補助テーブル	37
3.3.1. 部品の名称	37
3.3.2. 補助テーブルの使用方法	38
3.3.3. サクションシリンジの使用方法	39
3.3.4. 3-Way Syringe 使用方法	40
3.3.5. シリンジチップの取り外し方法	41
3.3.6. 清掃および消毒方法	42
3.3.7. 保管方法	43
3.3.8. 一人治療用吸引の使い方	43
3.4. 歯科用ライト (bright Light _ ICT-BL1)	44
3.4.1. 外観	45

3.5.	水供給装置	46
3.6.	ヘッドレスト	49
3.7.	フットコントローラー	50
3.8.	緊急操作	51
3.9.	スピットンテーブル回転検出ガイダンス	52
4.	メンテナンス	53
4.1.	ドクターテーブルのオイル缶交換	53
4.2.	ユニットの清掃方法	54
4.3.	スピットンとスピットンフィルターの清掃	55
4.4.	吸引フィルターの清掃	55
4.5.	衛生処理 (オプション項目)	57
5.	使用後のメンテナンス	64
6.	トラブル対応	66
7.	製品仕様および基準	68
7.1.	デンタルユニットおよびチェア	68
7.2.	電動モーター	69
7.3.	デンタルライト	70
7.4.	bright スケーラー	71
8.	表示	72
9.	コンポーネント	75
9.1.	基本構成品	75
9.2.	オプション部品	77
9.3.	参考情報	78
10.	付録	79
10.1.	システムの廃棄に関する注意事項	79
10.2.	電子機器互換性情報	80
10.3.	設置および注意事項	83
10.4.	製造元	84
10.5.	保証およびサービス	84

取扱説明書

Dentium社の最新歯科用ユニットチェア「Bright Chair 2 (ICT-CH02S)」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、使用方法、取り扱い方法、ならびに一般的な使用に関する事項について詳しく説明しています。

装置を円滑にご使用いただくために、ご使用前に本マニュアルを十分にお読みください。

また、いつでも参照できるように、本マニュアルは装置の近くに保管してください。

本マニュアルの内容は、製品の品質向上や仕様の変更により、予告なく変更される場合があります。

製品をご使用になる前に、必ず「安全上の注意事項」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

マニュアルバージョン : 0

発行日 : 2025年5月20日

Tel +82-70-7098-8962 / **Fax** +82-31-8019-9106 / **Website** www.dentium.co.kr

Address 76, Changnyong-daero 256beon-gil, Yeongtong-gu, Suwon-si,
Gyeonggi-do 16229, Republic of Korea

製品説明

本製品は、各種歯科治療に使用するために必要な機器を備えた歯科ユニットとチェアです。

使用目的

Dentium Bright Chair 2 は、歯科治療のために設計された歯科ユニットおよびチェアシステムです。このシステムは、教育、訓練、および経験に基づいた資格を持つ歯科専門家によって使用されることを目的としています。治療のために必要な機能を提供し、以下の特徴を備えています

- 患者を治療位置に正確に調整するためのモーター駆動の患者用チェア。
- 治療中の唾液等を安全に除去するための吸引システム。
- 治療中に使用するための各種歯科機器が整備されています。

この製品は、患者の位置調整と治療に必要な歯科機器の駆動をサポートし、効果的な治療を実現します。

1. 安全上の注意

製品設置前の注意事項

- 電源コードやその他の電気機器のコードが損傷しないよう、障害物のない場所に設置してください。扉や通路近くには設置しないでください。
- 古いコンセントや損傷した電源コード、プラグは使用しないでください。
- 装置を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 湿気や埃が多い場所への設置は避けてください。
- 不安定な場所（傾斜、振動、衝撃など）の設置は避けてください。
- 平らな床に設置してください。
- 接地されたアウトレットを使用してください。

使用前の注意事項

- 医療機器は資格を持つ専門家が操作することを確認してください。
- 使用前に必ず取扱説明書を読み、操作方法を理解してください。
- 使用前に消毒が必要な付属品をすべて消毒してください。
- 使用時には、機器の動作確認を行い、患者との距離や状態を確認してください。

製品の操作に関する注意事項

一般的な注意

- **製品の改造をしないこと**
機器を改造しないでください。ユーザーの分解による機器の損傷は、保証期間内であつても保証対象外となります。
- **近くに類似の医療電気機器を設置しないこと**
他の医療機器が近くに設置されていると、機器の性能が低下する恐れがあります。
- **電磁波干渉を避けること**
他の電磁波を発生させる機器から距離を置いて設置してください。
- **推奨以外の製品を使用しないこと**
推奨されていない製品を使用すると、性能の低下や故障を引き起こす可能性があります。

製品使用中の注意事項

- **ハンドピースを専用のクレードルに置くこと**
手術後は、必ずハンドピースを専用のクレードルに置いてください。
- **ハンドピースの回転中には手術器具に触れないこと**
ハンドピース類が回転している間は、手や他の物体が触れないように注意してください。
- **使用中にハンドピースの抜き差しをしないこと**
機器が動作している間にハンドピースを組み立てたり分解したりしないでください。
- **マイクロモーターと関連機器が完全に停止してからハンドピースを接続すること**
- **過剰な負荷をかけないこと**
過剰な力や負荷をかけると、機器の故障や性能低下を引き起こす可能性があります。
- **異常な音や熱が発生した場合**
すぐに使用を中止し、最寄りの（株）BMSJAPAN までお問い合わせください。
- **純正品以外の製品を使用しないこと**

純正品以外の製品を使用すると、予期しない事故や危険が発生する可能性があります。

－ **ハンドピースを落とさないこと**

ハンドピースを落としたり、強い外的衝撃を与えたりしないでください。

－ **本製品の使用により患者に熱をあたえないこと**

－ **健康な成人の皮膚に適用すること**

－ **血行不良（血管障害、血行障害、糖尿病、高血圧）のある人や皮膚の敏感な人は低温火傷の危険があること**

－ **機器の点検や修理は購入先または製造元に依頼すること**

－ **可動部や背もたれの関節部などに物を入れないこと**

可動部に物が挟まると、怪我や機器の故障が発生する可能性があります。

－ **過剰な負荷をかけないこと**

テーブルアームやライトアームに過剰な負荷をかけたり、座席の端に重い物を置いたりしないでください。製品が破損し、使用者が怪我をする恐れがあります。

－ **機器の操作においては適切な使用方法を守ること**

－ **不安定な場所には設置しないこと**

傾斜や振動、衝撃のある場所には設置しないでください。

－ **資格を持たない者に操作をさせないこと**

－ **患者の安全を確保するため、危険な姿勢や動きを避けること**

－ **機器の可動部に手や体が挟まれないように注意すること**

－ **座席に2人以上が座らないこと**

子どもを乗せることは危険です。

－ **医療に関係のない人を機器に近づけないこと**

－ **座席操作中に衝突の危険がある場合、緊急停止を行うこと**

ドクターテーブル側または補助テーブル側の椅子操作キーを押して緊急停止操作を行ってください。

製品使用時の注意

－ **治療台の操作は患者や操作員に危害を加える可能性があることに注意すること**

－ **治療台の操作中、患者と操作員双方に注意を払うこと**

－ **治療台に飛び乗るなどの行為は危険であること**

－ **ドクターテーブルに 20N（3kgf）以上の負荷をかけないこと**

－ **補助テーブルに 10N（1kgf）以上の負荷をかけないこと**

－ **不適切な医療機器の接続は感電の危険があること**

医療機器に IT 機器を接続する場合は、IEC60601-1 および IEC60601-1-2 の規定を遵守してください。

- 機器のチューブにステッカーや粘着テープを貼らないこと
- 毎日治療を始める前に水道の水を約 2 分間排水すること
- 使用しない時は水と空気の管を洗浄または排水すること
- 機器を完全に消毒すること
- 治療後、スピットンを何度か水で洗浄すること
- 長時間治療を行う場合、圧迫疮が生じる可能性があるため、注意を払うこと
- 器具の先端やバーを交換する際は、必ず停止した状態で交換すること

動作中の交換は予期しない事故や危険を引き起こす可能性があります。また、純正品以外の製品を使用すると予期しない事故や危険を引き起こす可能性があります。

- 各器具をホルダーに挿入する際は、ゆっくりとしっかりと収めること
- 注水システムに強い衝撃や負荷をかけないこと
- 機器を無理に使用したり分解したりしないこと
- テーブルや器具に手を伸ばすと、手や袖がホルダー内の器具に挟まれ、怪我や感染の原因となることがあるため注意すること
- 使用中または使用後にライトヘッドと体が接触しないように注意すること
- ライトが点灯している状態で直接見ることや患者の目に直接照射することを避けること

電氣的注意

- 入力電力には 100V を使用すること
- 電源プラグの接続が難しい場所には設置しないこと
- 入力電力を変更する必要がある場合は、最寄りの販売店または製造元に連絡すること
- 電源プラグを強制的に抜かないこと
- 定期的に電源プラグ端子や接続部に付着した異物（ほこり、水など）を乾いた布で拭き取ること
- 電源コードを無理に曲げたり引っ張ったり、ねじったり結んだりしないこと
また、金属部品に掛けたり、重い物を乗せたり、機器の間に挟んだり、機器の後ろに押し込んだりしないこと。
- 電源プラグをコンセントに完全に差し込むこと
壊れた電源プラグや電源コード、緩いコンセントは使用しないこと。
- 機器の電源を切るには、電源コードをコンセントから抜くこと

警告

- **液体をかけたりスプレーしたりしないこと**
水やスプレーなどの液体を製品にかけると、感電や機器の損傷、火災の原因となる恐れがあります。
- **可燃物を機器の周囲に保管しないこと**
火災の原因となる可能性があります。
- **機器が動作中に操作スイッチを操作しないこと**
機器の故障を引き起こす可能性があります。
- **火災が発生した場合は、専用の消火器を使用すること**
電気火災に水や液体を使用することは、人や機器に深刻な損傷を与える可能性があります。
火を消す前に電源プラグを抜き、感電のリスクを避けてください。
- **スプレーで消毒や滅菌をしないこと**
スプレーした消毒剤が引火する可能性があります。

製造販売業者の義務

Dentium Bright Chair 2 歯科ユニットおよびチェア (ICT-CH02S) に関して、製造販売業者は以下の条件下でのみ製品の安全性および正常な動作に責任を負います：

- 顧客の過失による事故や機器の損傷がない場合
- 取扱説明書に従って正常に使用される場合
- 純正製品を使用している場合
- 製造販売業者および正規代理店による点検・修理の場合
- 製造販売業者および正規代理店によって設置された場合
- 製造販売業者が示す設置条件および注意事項に従って設置されている場合

決して製品を分解したり改造したりしないこと

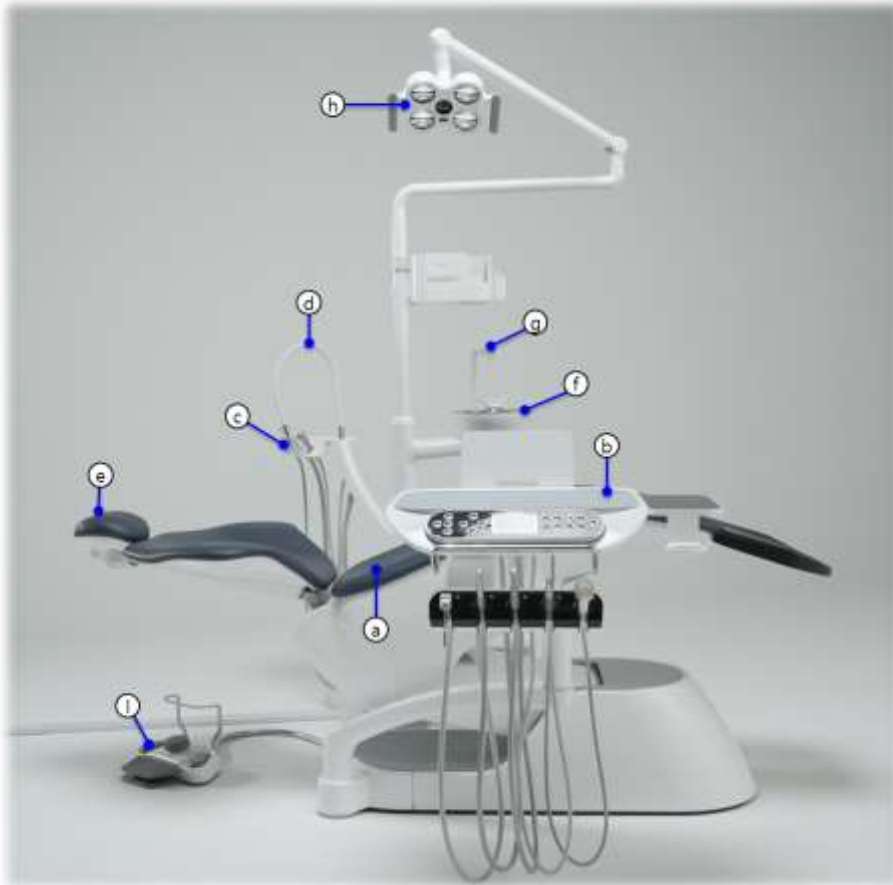
未訓練の者が部品を交換すると危険です

記号	記号名	説明
	注意事項	使用者が負傷する可能性があります。
	警告	使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。
	感電	触れると感電による障害を負う恐れがあります。
IPX1	防水機能	防水1等級を表示します。
	電子干渉	電子干渉を表示します。
	電気及び電子機器の分別 廃棄	ガイドに従って廃棄してください。
	緊急スイッチ	緊急スイッチを表示します。
	ON	電源オンの状態を表示します。
○	OFF	電源オフの状態を表示します。
	保護接地	保護接地端子（安全接地）を表示します。
	注意	使用説明書の操作手順に従ってください。
	適用部 (感電に対する保護)	感電に対する保護等級はB形機器です。
	製造日	製造日を表示します。
	製造業者	製品の製造元を識別します。
	欧州代表	欧州代表を代表します。

	モデル名	メ - カ - のモデル名を表示します。
	医療機器	製品が医療機器であることを表示します。
	UDI シンボル	製品のUDI を表示します。
SN	シリアル番号	製造元のシリアル番号を表示します。
VA	有効電力	消費電力を表示します。
	温度制限	保管温度範囲を表示します。
	湿度制限	保管湿度範囲を表示します。
	バッチコード	製造業者のバッチコードを示し、バッチ またはロットを識別できるようにします。

2. 各部品の名称

2.1. Bright Chair 2 (ICT-CH02S)



NO.	名称	機能
Ⓐ	シート	患者を治療場所に移動させる。
Ⓑ	ドクターテーブル	ユニットチェアを操作し、医師が使用する医療機器を搭載する。
Ⓒ	補助テーブル	ユニットチェアを操作し、アシスタントが使用する医療機器を搭載する。
Ⓓ	補助吸引	一人での治療のための補助吸引モジュール。
Ⓔ	ヘッドレスト	患者の頭を治療位置に移動させる。
Ⓕ	スピットン	患者がうがいをするための装置。
Ⓖ	給水口	うがいのための水を供給する。
Ⓗ	歯科用ライト	LED ライトを患者の口に照射して治療を行う。
Ⓘ	フットコントローラー	チェアをコントロールする。

3. 各部の操作方法

3.1. 電源スイッチの使い方



名称	使用方法
電源スイッチ	電源スイッチを「I」方向に押して電源を入れます。 I：電源オン O：電源オフ

 注意	• 100Vの電源を使用してください。 • 電源が入ると、ドクターテーブルのLCDが点灯します。
---	--

	• 使用しない時は、必ず電源スイッチを OFF にしてください。
---	--

3.2. Dr. Table

3.2.1. Dr. Table の使い方

- ハンドピースを器具ホルダーから取り出すと、対応する器具の情報が LCD 画面に表示されます。フットペダルを踏むと、ハンドピースが動作を開始します。



NO.	名称
Ⓐ	3ウェイシリンジ
Ⓑ	二重エアハイスピードハンドピース
Ⓒ	コントロールパネル
Ⓓ	エアロータースピードハンドピース & 電動ロータースピードハンドピースモーター
Ⓔ	スケーラー
Ⓕ	マウストレイ

 警告	• テーブルに3kg以上の物を置かないでください。(付属品を含む) • 過度な力を加えたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
 注意	• 器具の配置順序は決まっています。 • ドクターテーブルのシリコンパッドの滅菌条件：135℃で10分間滅菌、15分間乾燥。

a. コントロールパネルの使い方



各ボタン	使い方
	ボタンを押すと、治療用チェアが上昇し、放すと停止します。
	ボタンを押すと、治療用チェアが下降し、放すと停止します。
	ボタンを押すと、治療用チェアの背もたれが上昇し、放すと停止します。
	ボタンを押すと、治療用チェアの背もたれが下降し、放すと停止します。
	1. ボタンを押すと基本位置に移動します。 2. チェアが自動で移動中にデンタルライトが点灯していると、自動で消灯します。 3. 基本位置に移動後、デンタルライトは点灯しません。 4. 基本位置に移動が完了した後、前回の治療位置に戻すにはボタンを押してください。移動完了後、デンタルライトが自動で点灯します。
	1. 保存された位置に移動します。 2. チェア位置を設定した後、ボタン1・2・または3を3秒以上押して位置を保存します。
	3. 移動中に再度押すと、移動が停止します。 4. 保存された位置に移動が完了した後、デンタルライトが自動で点灯します。
	・チェアを移動する際、足を下部に挟まないように注意してください。 ・チェア移動中に下部が挟まると、一定の高さに上昇してから停止します。

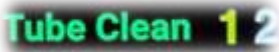
ボタン	使い方																								
	1. ハンドピースを持った状態でボタンを押すと給水ON/OFFを操作できます。 2. ハンドピースを持たずにボタンを押すと、スピットンの給水量を調整できます。設定後、再度ボタンを押すと保存されます。 <table><tr><th>ボタン</th><th>ディスプレイ</th><th>カップ認識表示</th><th>給水量設定</th><th>設定</th></tr><tr><td rowspan="4">F/R</td><td>AS</td><td>オート</td><td>センサー</td><td rowspan="4">1~10</td></tr><tr><td>At</td><td>オート</td><td>時間</td></tr><tr><td>HS</td><td>手動</td><td>センサー</td></tr><tr><td>Ht</td><td>手動</td><td>時間</td></tr><tr><td>MEM</td><td>SP</td><td colspan="2">スピットン水切れ時間</td><td>1~20</td></tr></table> 3. ボタンを3秒以上長押しで水配管洗浄モードに入ります。	ボタン	ディスプレイ	カップ認識表示	給水量設定	設定	F/R	AS	オート	センサー	1~10	At	オート	時間	HS	手動	センサー	Ht	手動	時間	MEM	SP	スピットン水切れ時間		1~20
ボタン	ディスプレイ	カップ認識表示	給水量設定	設定																					
F/R	AS	オート	センサー	1~10																					
	At	オート	時間																						
	HS	手動	センサー																						
	Ht	手動	時間																						
MEM	SP	スピットン水切れ時間		1~20																					
	1. ハンドピースを持った状態で押すと、ハンドピースのライトがON/OFFします。 2. ハンドピースを持たずに押すと、各ハンドピースのライトの明るさを調整できます。調整後、再度ボタンを押して保存します。 <table><tr><th>ボタン</th><th>ディスプレイ</th><th>ハンドピースタイプ</th><th>設定</th></tr><tr><td rowspan="4">F/R</td><td>HP1</td><td>エアタービンハンドピース1</td><td>1~10</td></tr><tr><td>HP2</td><td>エアタービンハンドピース2</td><td>1~10</td></tr><tr><td>LP/EL</td><td>エアモータハンドピース / マイクロモータハンドピース</td><td>1~10</td></tr><tr><td>SC</td><td>スケーラー</td><td>1~10</td></tr></table>	ボタン	ディスプレイ	ハンドピースタイプ	設定	F/R	HP1	エアタービンハンドピース1	1~10	HP2	エアタービンハンドピース2	1~10	LP/EL	エアモータハンドピース / マイクロモータハンドピース	1~10	SC	スケーラー	1~10							
ボタン	ディスプレイ	ハンドピースタイプ	設定																						
F/R	HP1	エアタービンハンドピース1	1~10																						
	HP2	エアタービンハンドピース2	1~10																						
	LP/EL	エアモータハンドピース / マイクロモータハンドピース	1~10																						
	SC	スケーラー	1~10																						
	ON/OFF切り替えができます。																								
	1. 電動モーター使用時、F (正転) /R (逆転) の切替が可能です。 - 初期はスケーリングモード - ボタンを押すと「1」が表示されペリオモード (NSKのみ) - 再度押すと「2」が表示されエンドモード (NSKのみ) - 電源を切っても設定値が保存されない場合、既定のスケーリングモードで起動します。																								
	1. 電動モーターのRPMを3つまで保存可能 - 1回押すと「M1」が点滅 → 再度押すと「M2」「M3」が順に点滅 - 点滅中に右のボタンでRPM設定( ) - 3秒長押し、または5秒以上無操作で自動保存されます。																								

	1. アラーム開始 - アラーム時間の設定方法は次のとおりです   - ボタンを押して時間を設定します - 押して時間を設定 (最大 99分99秒) - 入力がない場合は、設定時刻の3秒後に自動的にアラームが鳴ります。 - 変更後、再度アラームボタンを押すと、アラーム設定の変更がキャンセルされ、アラームがオフになります。
	1. 電動モーターのRPMやアラーム時間を増加させます。
	1. 電動モーターのRPMやアラーム時間を減少させます。
	1. ウォーマーのON/OFF切替 - 30分間操作がない場合、自動でOFF - (椅子の位置操作、ハンドピースの動き、吸引の動き、咬合器の動き) - 映像が表示されている間に操作をすると自動的にウォーマーがオンになります。()

b. LCD 表示説明



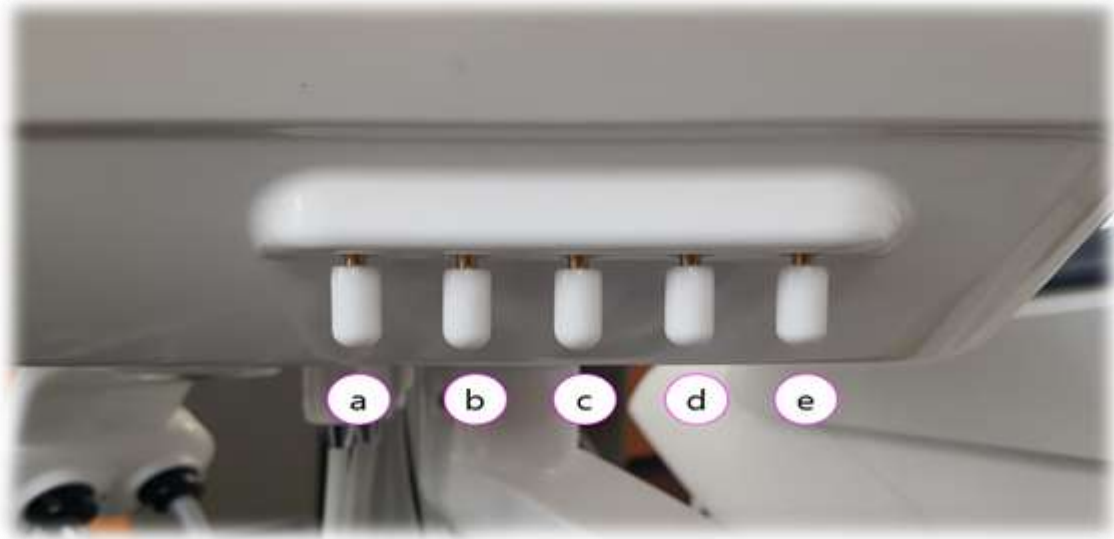
No.	Image	Description
HP1 HP2		1. 高速ハンドピース1・2の表示 2. ホルダーから取り出すと、LCD上でHP1またはHP2の枠が点滅し、選択状態を示す
LH		1. 低速ハンドピースの表示 ホルダーから取り出すと、LCD上でLHの枠が点滅し、選択状態を示す（エアハンドピースが装着されている場合に表示）
Elec		1. 電動モーターの表示 ホルダーから取り出すと、Elec枠が点滅し、選択状態を示す（電動モーターが装着されている場合に表示）
Scaler		1. スケーラー（キャビトロン）の表示 2. ホルダーから取り出すと、LCD右上のScaler枠が点滅し、選択状態を示す
Warmer		1. ウォーマー（温水）の表示 - ON/OFFはスイッチで切替可能 - 表示状態で30分操作がないと自動OFF

g		1. ウォーマー動作状態の表示 2. アイコンが表示されているとON、非表示時はOFF
h		1. 水道管洗浄機能を表示します。 灌水ボタンを3秒以上押すと、水道管洗浄モードに切り替わります。詳細は4.5 水道管洗浄モードを参照してください。 2. スケーラーモード表示にも使用される場合あり ()
i		1. アラーム機能を表示します。右下のアラームボタンを押すとアラーム機能が作動します。OFFの時はもう一度アラームボタンを押すとOFFになります。
j		1. LCD の左下のディスプレイには、電動モーターの回転数やハンドピースの出力状態、スケーラーの設定強度が表示されます。
k		1. スピトゥーンに回転検出ステータスが表示され、表示中は椅子の動きが制限されます。
l		1. 灌水状態を表示します。ON/OFFを選択できます。
m		1. ハンドピース光学動作状態を表示します。スイッチによりON/OFFを選択できます。
n		1. 電動モーターの正逆回転方向を表示します。スイッチで「F」で正転、「R」で逆転回転方向を選択できます。
o		1. 椅子の下部に詰まりが発生したときに表示されます。

 注意事項	• ハンドピースが動作中の場合、診療チェアの位置は移動できません。 • 複数のハンドピースを使用する場合、最初に取り外されたハンドピースが作動します。
---	--

3.2.2. ハンドピースの給水量の調整方法

- 下図のように、ハンドピースごとに 5 つのボリュームコントロールバルブがあります。時計回りに回すと散水量が減少し、反時計回りに回すと散水量が増加します。水量を調整することで散水量を調節できます。(ドクターテーブルの右下にあります)



No.	Name
Ⓐ	3ウェイシリンジ
Ⓑ	高速ハンドピース 1
Ⓒ	高速ハンドピース 2
Ⓓ	電動モーターハンドピース
Ⓔ	スケーラー

3.2.3. 高速ハンドピースの使い方

- ハンドピースをホルダーから取り外した後、フットペダルを踏むと作動します。
- フットペダルの踏み込みの深さによって、回転速度を調整することができます。



Display in screen		How to use
		高速ハンドピースを使用すると、LCD画面に高速ハンドピース用の画面が表示されます。前面パネルのファンクションボタンを押すことで、各種設定の変更が可能です。
Display in screen	Button	Function
		ボタンを押してハンドピースライトのオン / オフを切り替えます。
		ボタンを押して注水のオン / オフを切り替えます。



警告

- ハンドピースが作動している間は設定を変更できません。
- フットコントロールスイッチを押しながらハンドピースを持ち上げると、怪我をする恐れがあります。必ずハンドピースを持ってから、フットスイッチを押してください。



注意

- ハンドピースが作動している間は、医療用チェアの位置を移動できません。

3.2.4. ローハンドピースの使用法

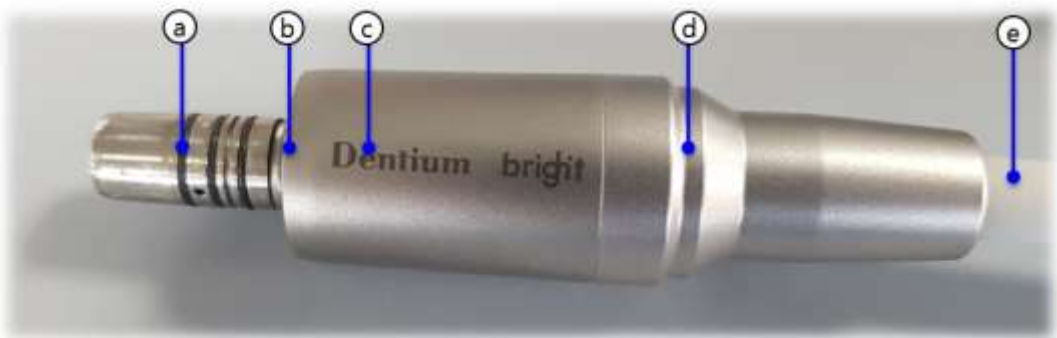
- ハンドピースをホルダーから取り出し、フットスイッチペダルを押して操作します。
- フットスイッチの踏み込み具合に応じて、速度を調整できます。

Display in screen	How to use
	ローハンドピースが取り外されると、ホーム画面の「LH」ウィンドウが点滅して選択を示します。設定は、Dr. Tableの前面にある機能ボタンを押すことで変更できます。

Display in screen	Button	Function
		ボタンを押してハンドピースライトのオン/オフを選択します。
		ボタンを押して灌水のオン/オフを選択します。

 警告	• ハンドピースが動作中の間は設定を変更できません。 • 足元スイッチを押しながらハンドピースを持ち上げると、怪我の原因になる可能性があります。必ずハンドピースを持ってから、足元スイッチを押してください。
 注意	• ハンドピースが動作中の間は、医療用チェアの位置を移動することはできません。

3.2.5. マイクロモーターの使い方 (bright Elec _ ICT-BE1)



NO.	NAME
①	Oリング
②	LED
③	モーター本体
④	モーターコネクター
⑤	モーターチューブ (8.5mm x 2,000mm)



- ハンドピースをホルダーから取り外した後、フットペダルを押して操作します。
- フットペダルの踏み込み深さに応じて、速度を調整できます。

Display in screen	How to use
	電動ハンドピースを取り出すと、LCD画面の上部に「Elec」(電動ハンドピース) の設定画面が表示されます。医師用テーブルの前面にある上下矢印ボタンを使用して、回転数 (RPM) を調整できます。

Display in screen	Button	Function
		1. 「MEM」ボタンを押して、各メモリに保存されたRPMを使用します。スイッチを押して、M1、M2、M3を順番に移動します。 - RPM変更後、選択したメモリに保存するには、矢印ボタンを3秒間押します。
		1. RPMを増加させます。() 2. RPMを減少させます。() - RPMは3,000から40,000の範囲で設定できます。
		1. 時計回りに回転します。 2. 反時計回りに回転します。
		1. イリゲーションのオン/オフを設定します。
		1. ハンドピースのライトのオン/オフを制御します。

 警告	• ハンドピースが作動中は、他の操作スイッチの機能が変更されません。 • フットコントロールを押しながらハンドピースを使用すると、怪我をする可能性があります。必ずハンドピースを持ち、フットスイッチを押してください。 • ペースメーカーや植込み型除細動器（ICD）などの植込み型システムは、電氣的、磁氣的、及び電磁的なフィールドの影響を受けます。 - この製品を使用する前に、患者およびユーザーに埋め込みデバイスの有無を確認してください。 - 患者に状況を説明しリスクを考慮してください。 - この製品は埋め込みデバイスから遠ざけてください。 - 患者の具合が悪くなった場合には、適切な応急処置を行い、直ちに対応してください。 • 心拍数の増加や不規則な脈拍、めまいは、身体異常の可能性があります。 - モーターを落とさないでください。これにより感電や故障が発生する可能性があります。 • IEC 60601-1/ANSI/AAMI ES60601-1 によれば、このモーターは使用に適さない可能性があります。
---	---

	爆発性のある雰囲気や酸素や二酸化窒素を含む麻醉物質の爆発性混合物が、閉鎖空間内に集中して蓄積する可能性がある場合。このモーターとハンドピースのチューブは、酸素濃縮雰囲気での使用には適していません。
--	--

 注意	- 電動モーターとアクセサリーについては、メーカーの推奨事項に従ってください。 - 損傷したモーターは、患者、使用者、その他の人々に危険を及ぼす可能性があります。 - bright Elec 製品は、資格のある者によって歯科治療専用として使用されるべきです。 - 使用方法 - 使用前に、モーター、モーターチューブ、Oリングに損傷、緩み、漏れがないか確認してください。モーターチューブがねじれていないことを確認してください。損傷が発見された場合、モーターは使用しないでください。 - モーターの照明を直接見ないでください。視覚障害を引き起こす可能性があります。 - 初回使用前にモーターを滅菌してください。 - モーターに冷却空気を供給することを忘れずに行ってください。そうしないと、モーターの表面温度が60度に上昇し、火傷を引き起こす可能性があります。
---	--

 Note	- ハンドピースが作動している間、医療椅子の移動操作はできません。 - 高圧蒸気滅菌条件：135°Cで10分間滅菌、15分間乾燥。
---	--

3.2.6. 使用環境と条件

- 使用する水と空気は、汚染されていないものを使用してください。
- 定期的な機能チェックとメンテナンスを実施してください。
- 製品は 3 分間の動作時間を有し、10 分間の間欠的動作が可能です。
- 連続使用中にモーターの表面温度が上昇した場合、出力トルクが低下することがあります。十分に冷却されるまで待つてから使用すると、通常の出カトルクで使用できます。

3.2.7. 定期的な点検

- 安全かつ正常に使用するために、治療前に以下の項目を点検してください。
 - モーターとチューブが正常に動作しているか確認してください。
 - 常に適切にモーターに空気と冷却剤が供給されていることを確認してください。冷却水供給が失敗した場合、モーターをすぐに停止させる必要があります。
 - モーター、モーターチューブ、Oリングに損傷、緩み、漏れ、バイオフィームがないか点検してください。モーターチューブがねじれている、または損傷している場合、使用しないでください。サービスや交換が必要です。

3.2.8. モーターとハンドピースの接続および取り外し方法

- モーターとハンドピースを接続するには、上記の画像のように溝を合わせ、カチッと音がするまで回します。
- ハンドピースを引っ張って切り離します。



3.2.9. 清掃および消毒方法

- 患者の検査後にモーターおよびモーターチューブをすぐに清掃および消毒してください。
- 清掃、消毒、滅菌のためのローカルの指示、基準、およびガイドラインに従ってください。
 - 塩素やタンパク質凝固剤を含む消毒剤は使用しないでください。
 - 清掃および消毒中にモーター内部に液体が入らないようにしてください。
 - モーターやモーターチューブを洗浄するためにサーマルウォッシャー消毒機を使用しないでください。
 - 永久的に潤滑されたモーターに潤滑剤を使用しないでください。

消毒方法

- モーターおよびモーターチューブの外部を、消毒剤または 60〜90%エタノールで湿らせた清潔な布で拭いてください。
- 塩素やタンパク質凝固剤は認証機関により認定されたものを使用してください。消毒剤メーカーの仕様に従い、正しい使用方法を守ってください。

 Warning	• 急速加熱または冷却を使用するオートクレーブ滅菌器は使用しないでください。急激な温度変化は部品の劣化や故障を引き起こす原因となります。 • 乾燥過程を含めて、277°F (136°C) 以上の温度での滅菌器の使用は避けてください。故障の原因となる場合があります。 • 滅菌後、製品は熱くなっているため、すぐに触れないでください。触れるとやけどの原因となる可能性があります。 • モーターおよびハンドピースを取り外す際にフットスイッチを押さないように注意してください。これを怠るとモーター故障や怪我の原因となる可能性があります。
--	--

 注意	• 国の指示、基準、および手順に従ってください。: - モーターを滅菌する前に清掃および消毒を行うことで、滅菌プロセスが効率的になり、モーターの損傷を防ぐことができます。 - モーターチューブは滅菌しないでください。 - 滅菌器からは乾燥した滅菌済み製品のみを取り出してください。 - 滅菌済み製品は乾燥した埃のない環境に保管してください。 - モーターはISO 11607-1に従って、USFDA承認の紙/箔ラミネート滅菌ラップで滅菌してください。 - 滅菌器に消毒剤や他の残留物が含まれている場合、化学薬品の使用はモーターの表面を変色させ、内部コンポーネントを損傷させる可能性があります。 - モーターはオートクレーブ滅菌が推奨されています。他の滅菌方法は検証されていません。 - モーターを慎重に取り扱い、前面のLEDを傷つけないようにしてください。
---	---

3.2.10. 滅菌方法



NO.	NAME
①	滅菌ストッパー 1
②	モーター
③	滅菌ストッパー 2

- ① モーターを滅菌する前に、清掃と消毒を行ってください。
- ② 上記の図に示された滅菌ストッパー①および③をしっかりと締めてください。
- ③ モーターを USFDA 認証の紙/アルミニウムラミネート滅菌袋で密封し、ISO 11607-1 に従ってください。
- ④ モーターの滅菌条件は、以下の通りです。
 - 高圧蒸気滅菌条件：135℃で 10 分間滅菌、15 分間乾燥。
- ⑤ 滅菌器から取り出す前に、約 30 分以上乾燥させてください。滅菌袋に水滴が見えないことを確認してから取り出してください。モーターを保管する際は、清潔で乾燥した状態で滅菌袋内に保管してください。
(滅菌基準に関する詳細は、国の医療機器規制に従ってください。)

3.2.11. メンテナンス



警告

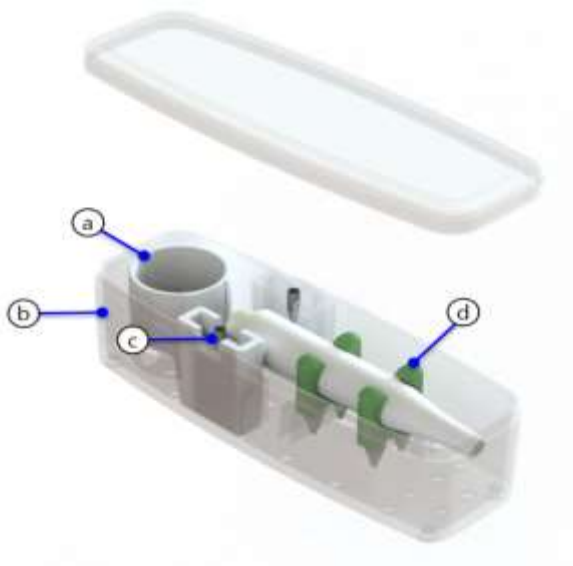
- メンテナンスを行う前に電源を切らないと、製品の損傷や故障の原因となる可能性があります。

- ① 電動モーターは、感染管理の指示に従ってメンテナンスを行う必要があります。
- ② Dentium の正規品でない部品の使用は、保証およびその他の請求を無効にします。
- ③ モーターおよび付属品の定期的なメンテナンスは、正常な機能と安全のために必要です。
- ④ Oリングが損傷していると、以下の症状が発生する可能性があります。損傷した Oリングの交換については、Dentium のディーラーまたはカスタマーサービスにご連絡ください。
 - 空気/水漏れ
 - 手持ち工具内に空気/水が届かないため、正常に動作しない。
 - 振動
 - 手持ち工具の接続/切断が困難

3.2.12. 超音波スケーラーの使用方法 (bright Scaler _ ICT-BS1)



a. 主要コンポーネント



NO.	NAME
①	トルクレンチ
②	滅菌ケース
③	スケーラーチップ (A, P, PS)
④	スケーラーボディ固定部

 Note	• 高圧蒸気滅菌を使用する場合、以下を参照してください。 • 高圧蒸気滅菌条件：135℃で 10 分間滅菌、15 分間乾燥。 ※ 上記の滅菌条件と異なる場合は、滅菌器の製造元の指示に従って使用してください。
---	---

- スケーラーハンドピースをホルダーから取り外した後、フットペダルを押して操作します。
- パワーは LCD ディスプレイ画面のスケーラー調整に従って調整できます。(1〜10 段階)

Display in screen	How to use
	- スケーラーをホルダーから取り出すと、LCD 画面上でスケーラーのアウトラインが点滅します。

Display in screen	Button	Function
		1. スケーラーをホルダーから取り外した状態で強度を調整する。 - 左の矢印ボタンを押すことでレベルを1から10の範囲で調整可能。
		1. ボタンを押して灌流のオン/オフを設定。
		1. ボタンを押してハンドピースライトのオン/オフを制御。

 警告	• ワンタッチ機能を使用中は、スケーラーの動作状態を確認できないため注意が必要です。 • ハンドピースが動作中には、設定を変更することはできません。
---	---

 Note	• ハンドピースが動作中は、医療用チェアの位置を移動することはできません。 • ワンタッチ機能: スケーラー使用時にこのボタンを押すと、操作が続行されます (オプション)。
---	---

b. 使用方法

• 使用前の注意

- 使用に適した電源と水供給源を確保してください。
- 感染を防ぐために、使用前にチップとハンドピースをオートクレーブで必ず滅菌してください。
- チップを取り扱う際は、トルクレンチとチップホルダーを使用し、感染を防いでください。
- ハンドピース、チップ、チップホルダー、滅菌ボックスは、必ず高圧蒸気滅菌器で滅菌後に使用してください。

• 使用方法

- 歯科治療装置の調整パネルを使って、振動と水圧を適切に調整します。
- 目的に合ったチップを選び、トルクレンチを使用して正確に取り付けます。
- 歯科治療装置に接続されたフットペダルを踏んで、動作を確認します。
- 動作中に水流が適切かどうか確認します。
- 通常の操作では、術者が患者に適用します。

• 使用時の注意

- 資格を有する歯科医師のみが使用してください。
- 心臓ペースメーカーを使用している患者には使用しないでください。
- 目的以外の用途には使用しないでください。
- 爆発のリスクがあるため、可燃性の麻酔薬やガスが存在する場所では使用しないでください。
- 使用前後にハンドピースとチップを必ず洗浄・滅菌してください。
- 2mm以上摩耗したチップや曲がったチップは、使用中の破損や怪我の可能性を避けるために直ちに交換してください。
- チップの取り付けや取り外しには必ずトルクレンチを使用してください。(他の工具を使用した取り付けや取り外しは、出力低下や機器の寿命短縮を引き起こす可能性があります。)
- 使用、洗浄、滅菌中に機器を落とさないよう注意してください。(破損の原因になります。)
- チップの表面が剥がれた場合は、約10回の治療後に新しいものに交換してください。

c. 製品のメンテナンスと管理

1) ハンドピース

- 使用後は、チップを取り外し、ハンドピースを作動させて内部に残った異物を取り除き、その後、柔らかいブラシや布で汚れた表面を優しく拭いてください。
- 日々の使用後は、腐食防止剤で洗浄し、2回以上水ですすいでから保管します。
- ハンドピースは消耗品であり、腐食や摩耗が見られた場合は交換が必要です。

2) スケーラーチップ

- 使用後は、ブラシまたは超音波洗浄機を使用して洗剤で清掃します。
- 最低3回の洗浄とすすぎが必要で、脱イオン水や蒸留水を満たした使い捨て注射器（最小50ml）を使用します。
- チップは消耗品であり、腐食や摩耗が見られた場合は交換が必要です。

3) チューブ

- チューブは、アルコールベースの液体または中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭きます。
- ハンドピースを接続する前にコネクタを完全に乾燥させます。

4) トルクレンチ

- トルクレンチは、135℃の高圧蒸気滅菌器で10分間滅菌してください。必要に応じて、滅菌ボックスを使用することも可能です。

d. 保管方法

- 水気のない場所に保管してください。
- ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 温度: -10℃ ~ 40℃、湿度: 10% ~ 95%、気圧: 500 ~ 1060hPa

e. 詳細なチップの説明

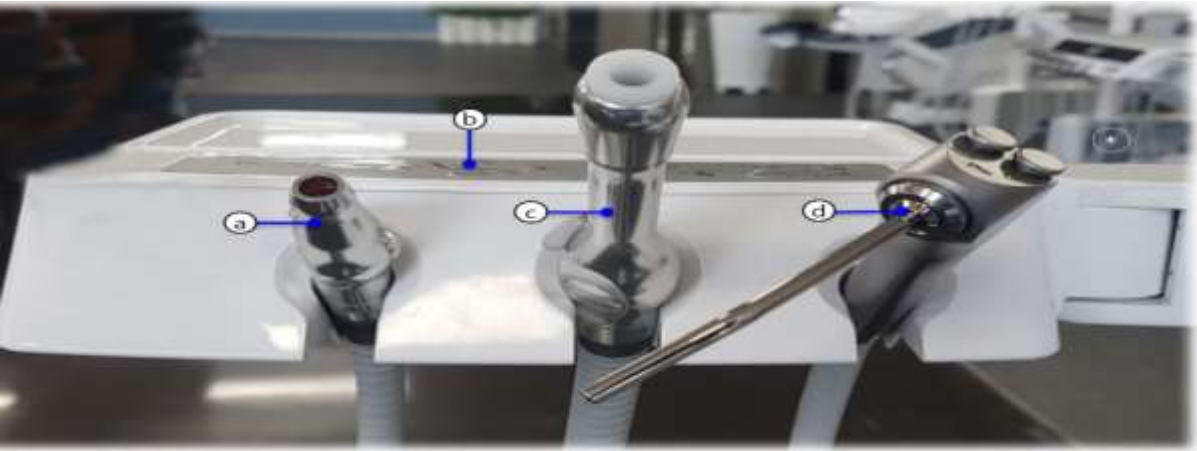
- TIP-A : 口腔内全体で使用
一般的な沈着物の除去に使用
- TIP-P : 口腔内全体で使用
超歯肉上および舌下のスケーリングに使用
- TIP-PS : 細く長いチップ
近接面および歯肉下で使用

※ 注意

- チップは消耗品であり、チップが1mm摩耗すると、歯石除去効率が約25%、2mm摩耗すると約50%低下します。また、摩耗によって振動状態が変化し、歯面に損傷を与える可能性があります。チップカードを使用して定期的に摩耗状態を確認し、管理してください。

3.3. 補助テーブル

3.3.1. 部品の名称



No.	Name
Ⓐ	吸引源
Ⓑ	コントロールパネル
Ⓒ	吸引スタンド
Ⓓ	3ウェイシリンジ

 Warning	• テーブル（付属品を含む）に1kgを超える荷重をかけないでください。 • 過度な力を加えたり、強い衝撃を与えないでください。
--	---

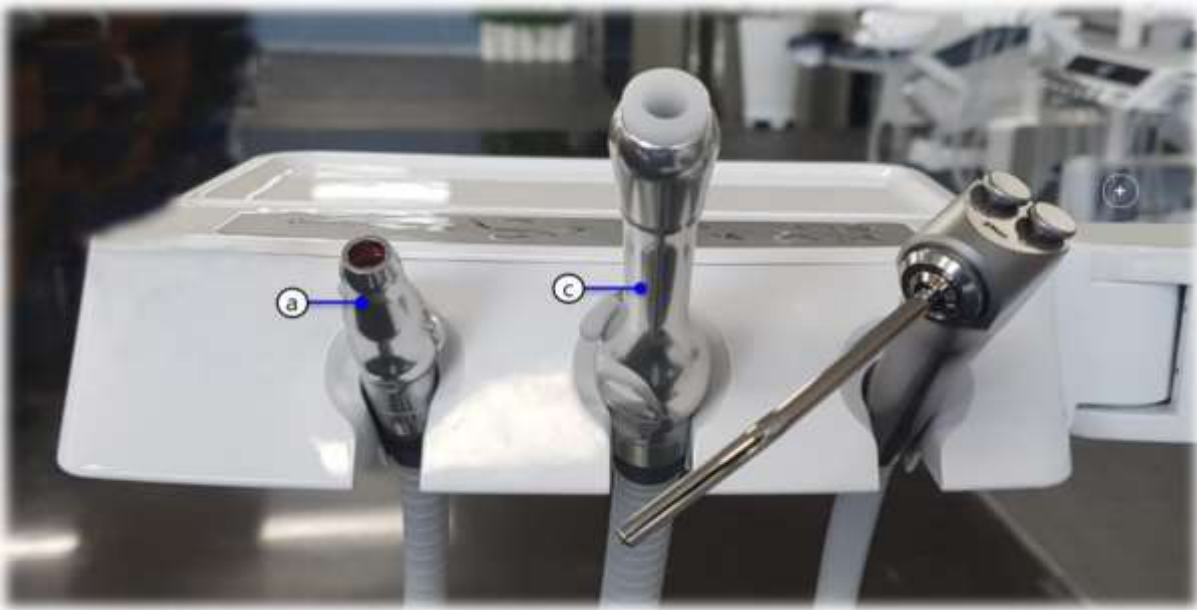
 Note	• 補助ライトに吸引源を取り付けることができます。
---	---

3.3.2. 補助テーブルの使用方法



Button	Function	Button	Function
	ボタンを押すとチェアの高さが上がり、離すと停止します。		ボタンを押すとチェアの背もたれが起き上がり、離すと停止します。
	ボタンを押すとチェアの高さが下がり、離すと停止します。		ボタンを押すとチェアの背もたれが倒れ、離すと停止します。
	任意の位置にチェアを移動後、5秒以上ボタンを押すとその治療位置が保存され、再度ボタンを押すと自動でその位置に移動します。		ボタンを押すとチェアがスタートポジションに移動します。
			ボタンを押すと歯科用ライトのオン/オフが切り替わります。
			ボタンを押すと補助ライトのオン/オフが切り替わります。
	うがい用ボウルの自動給水：ボタンを2秒以内に押して離すと自動給水モードになり、設定時間分の水が供給されます。 カップの自動給水：ボタンを2秒以内に押して離すと自動給水モードになり、設定量の水が供給されます。		うがい用ボウルの手動給水：ボタンを2秒以上押し続けると手動モードになり、押している間水が供給されます。 カップの手動給水：ボタンを2秒以上押し続けると手動モードになり、押している間水が供給されます。

3.3.3. サクションシリンジの使用方法



使用方法
1. サクション (Saliva Ejector / Vacuum Syringe) をホルダーから取り外して使用します。
2. ロックレバーを上下に操作して、異物を吸引します。

Open (absorb)	Close (stop)

 Note	• 一方のサクションが作動すると、両方のサクションが作動します。 • 各サクションの吸引力は、ロックレバーを使用して個別に調整できます。
---	--

3.3.4. 3-Way Syringe 使用方法



NO.	Name
①	シリンジチップ
②	シリンジ本体
③	水ボタン
④	空気ボタン

Button	ボタンの使い方
	左のボタンを押している間は水が注入されます。
	右のボタンを押している間は空気が吹き出します。
	左右のボタンを同時に押すと、水のスプレーが使用されます。

 警告	Dentiumが提供するシリンジ用のチップのみを使用してください。Dentium以外のチップを使用すると、シリンジチップが外れる可能性があります。サードパーティ製のチップを使用すると、チップが外れて誤って飲み込まれたり吸引されたりする危険がありますので、使用しないでください。
---	--

3.3.5. シリンジチップの取り外し方法

- ◆ 図に示すように、シリンジの先端のプッシュスイッチを押しながら先端を引き抜いてください。締める際は、逆の手順で組み立ててください。



3.3.6. 清掃および消毒方法

- 使用後はシリンジの先端を清掃し、消毒を行ってください。
- 清掃、消毒、滅菌に関する地元の指示、基準、および指示に従ってください。
 - 塩素系消毒剤やタンパク質固定剤を含む消毒剤は使用しないでください。
 - 清掃および消毒中に液体がモーターに入らないようにしてください。
 - モーターやモーターチューブを熱水洗浄消毒機で清掃しないでください。
- 消毒方法
 - モーターとモーターチューブの外側を清潔な布で拭き、消毒剤または60～90%のエタノールで湿らせてください。
 - 塩素系やタンパク質凝固剤は、適切な機関で認証を受けた消毒剤を使用し、消毒剤メーカーの仕様に従って使用してください。

 Warning	• 急速加熱または冷却を使用するオートクレーブ滅菌器は使用しないでください。急激な温度変化は、部品の劣化や故障の原因となります。 • 滅菌後、製品は高温になっていますので、すぐに触れないでください。触れると火傷の原因になります。
---	--

 Caution	※ 国のガイドライン、基準、および指針に従ってください。 • モーターを滅菌する前に、損傷を防ぐために清掃および消毒を行ってください。 • 3-wayシリンジのチューブは滅菌しないでください。 • 滅菌器から取り出すのは、乾燥した滅菌済み製品のみです。 • 滅菌済み製品は乾燥した状態で、ほこりが付かないように保管してください。 • モーターは、ISO 11607-1に準拠したUSFDA承認の紙/箔の滅菌キャップで滅菌してください。 • 滅菌器具に消毒剤やその他の残留物が含まれている場合、化学薬品の使用が表面を変色させ、内部部品を損傷させる可能性があります。 • 自動洗浄機や加熱滅菌器の使用は推奨されません。これらはシリンジ本体やチップの仕上げを損なう恐れがあります。このタイプの金属を加工すると、器具が変色する可能性があります。
--	---

3.3.7. 保管方法

- 乾燥したほこりのない場所に保管してください。非滅菌の状態では保管しないでください。
- 滅菌包装メーカーの指示に従ってください。(滅菌状態が保持される期間を確認するために使用します。)

3.3.8. 一人治療用吸引の使い方

- 一人治療の便利さを提供します。専用の吸引モジュールを使用して、以下のように便利に使用できます。



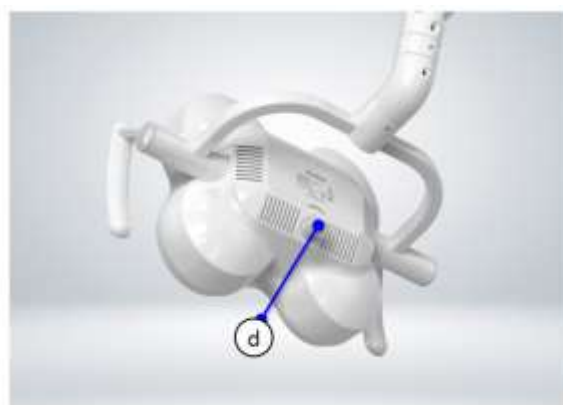
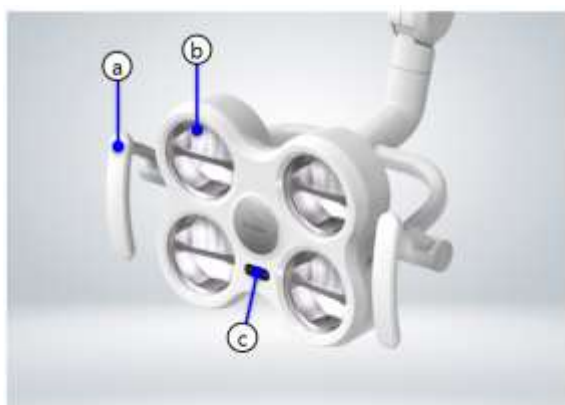
- 実施中、吸引モジュールは上記の図に示されている練習位置に配置する必要があります。



- 「a」ボタンを押すと吸引が作動し、介助なしで簡単に医療処置が行えます。使用後は、もう一度ボタンを押して吸引を停止してください。

3.4. デンタルライト (bright Light _ ICT-BL1)

Button	ボタン 使用方法
	医師用テーブルおよび補助テーブルのコントロールモジュールボタンを押すと、デンタルライトが点灯します。
	

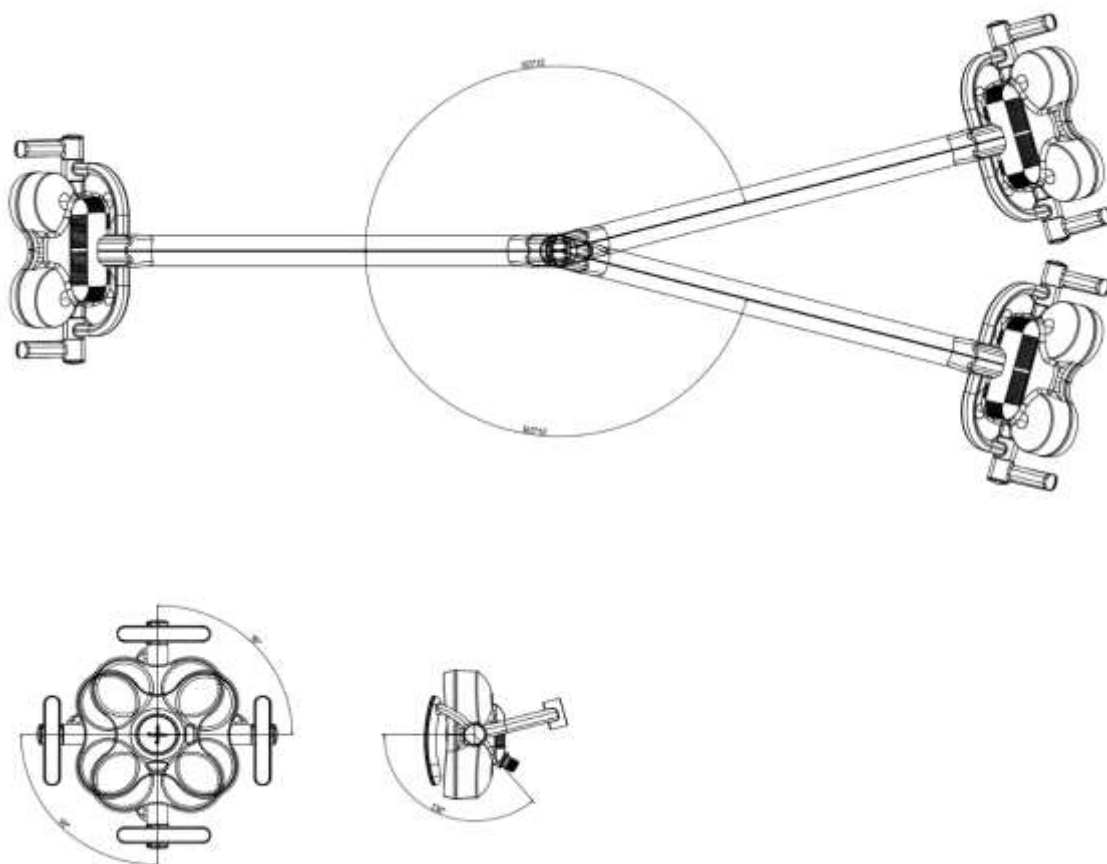


NO.	NAME	FUNCTION
㉑	取り扱いハンドル	位置調整ノブ
㉒	光学モジュール	イラストレーター
㉓	非接触電源センサー	非接触でライトのON/OFF、モーションセンサー (ON/OFF : 感知距離50mm)
㉔	照明量	照明の明るさ最小 & 最大

- 照明は 10,000 ~ 50,000 ルクスの範囲内で、任意の明るさに調整してご使用いただけます。
- 治療用チェアが保存された位置に移動すると、デンタルライトが自動的に点灯します。
 - 開始時やうがい位置への移動時：チェアを動かす前にデンタルライトは消灯します
 - 前回のうがい位置やチェアの記憶位置1、2、3への移動後：チェアの移動が完了すると歯科用ライトが点灯します。
- 使用前にデンタルライトのハンドルを消毒してください。

3.4.1. 外観

- デンタルライトの上下および左右の回転角度は自由に調整可能です。



Warning

- ライトの位置を変更する際は、患者様、ユーザー、第三者の目を直接照らさないようにご注意ください。
- ライトヘッドを移動する際は、患者様の目から離れた位置にライトを保つようにしてください。



Caution

- サードパーティ製の照明を使用すると、故障や不具合を引き起こす可能性があります。
- 消毒剤を使用する際は、必ず製造元の指示に従ってください。
- 消毒は拭き取り方式で行ってください。
- 製品や部品を水やその他の液体に浸すことは避けてください。

3.5. 水供給装置

- これは治療中および治療後に口をすすぎ、吐き出すための装置です。カップと吐き出し器は同時に水を供給できます。(オプションに応じて温水が供給されます)



No.	Name	Purpose
①	ウォーターフィーダー	紙コップに一定量の水を供給するユニット
②	センサー	コップを認識し、水位を制御するユニット
③	コップスタンド	紙コップを保持するユニット
④	ノズル	スピットンを洗浄するための水が注入されるユニット
⑤	スピットン	口をすすいだ水を吐き出す場所

自動給水

- コップをスピットンに置くと、一定量の水が満たされた時点で自動的に給水が停止します。コップを取り外すと、スピットンの給水も自動的に停止します。

Button	How to use
	補助テーブルのボタンを2秒以内に押して放すと、オート給水モードに切り替わり、設定された量の給水が完了すると自動で給水が停止します。
	補助テーブルのボタンを2秒以内に押して放すと、オート給水モードに切り替わり、設定された量の給水が完了すると自動で給水が停止します。

手動給水

- 補助テーブルの手動ボタンを操作することで、カップと痰壺に水を給水できます。

Button	How to use
	補助テーブルのボタンを2秒以上押し続けると、手動給水モードに切り替わり、ボタンを押している間に給水が行われます。
	補助テーブルのボタンを2秒以上押し続けると、手動給水モードに切り替わり、ボタンを押している間に給水が行われます。

 Note	• 自動カップ給水には、数量認識モードと時間制御モードの2つのモードを選択して設定できます。この機能を設定するには、地元のディストリビューターにサービスを依頼してください。 • スピットンの給水は、ユーザーが希望する時間に設定できます。これを設定するには、地元のディストリビューターにサービスを依頼してください。
 Warning	• 黒色、透明、または金属製のカップは認識されないことにご注意ください。 • 2.5オンス未満のカップは認識されないことにご注意ください。

水量の調整方法

- ユニットの前面カバーを開けると、水量を調整するための3つのボリュームが配置されています。

Function	How to use
CUP	1. 水量を増やす：スイッチを反時計回りに回します 2. 水量を減らす：スイッチを時計回りに回します
SPITTOON	
3-Way SYRINGE	



3.6. ヘッドレスト

- ヘッドレストは、治療の状況に応じて頭部を上下および角度調整できます。2つのジョイントを調整できるため、子供や障害者の治療にも便利です。
- ヘッドレストを調整するには、ヘッド角度調整ボタンを押して頭部を希望の位置に調整し、ボタンを放してその位置にヘッドレストを固定します。また、患者の上半身の高さに応じて、頭部全体を持ち上げて上下に調整し、希望の位置に固定できます。



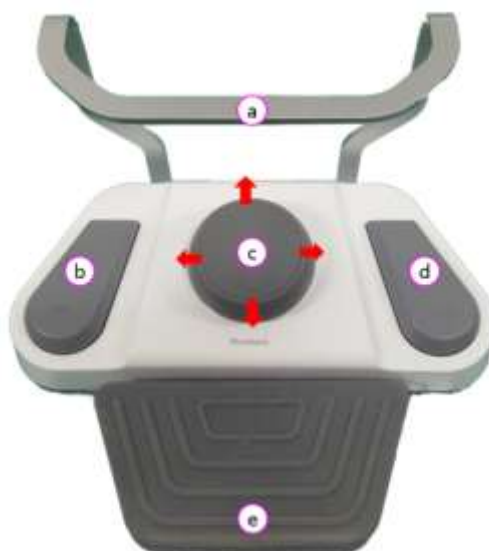
警告

- ヘッドボタンを使用してヘッド角度を調整する際、過度の角度調整は患者に負担をかける可能性があるため、注意してください。
- 患者が横になっている状態でヘッド角度を調整する際、患者の頭部の重さによって急な動きが起こる可能性があるため、注意が必要です。
- スケーラーが作動している時やフットコントローラーのペダルが押されている場合にヘッドレストボタンを押しても、システムは安全のため動作しません。

3.7. フットコントローラー

3.7.1. 機能的フットコントローラー

- 医療チェアの位置はジョイスティックと機能ボタンで操作できます。また、ペダルを使用してハンドピースを操作することができます。



No.	Name	Description
Ⓐ	フットレスト	フットペダルはフットレストを使って移動します。
Ⓑ	ファンクションボタン1	開始位置に移動します。
Ⓒ	ジョイスティック 上	上方向に操作すると、医療チェアが上昇します。
	ジョイスティック 下	下方向に操作すると、医療チェアが下降します。
	ジョイスティック 左	左方向に操作すると、医療チェアの背もたれが下降します。
	ジョイスティック 右	右方向に操作すると、医療チェアの背もたれが上昇します。
Ⓓ	ファンクションボタン2	メモリー1の位置に移動します。
Ⓔ	ペダル	ペダルを踏むとハンドピースが作動し、踏み込む深さに応じてハンドピースの速度が増減します。



警告

- 治療椅子を移動中にフットコントローラーを操作すると、椅子の移動が停止します。

3.8. 緊急操作

3.8.1. 操作ガイド

- 治療椅子の下に障害物が挟まったり、緊急状況が発生した場合、治療椅子は動作を停止し、患者とシステムを保護するために自動的に上昇します。



Name	操作条件
安全性	治療椅子の下部に障害物が検出されると、治療椅子の操作が停止するか、特定の位置まで自動的に上昇します。
 警告	- 常に患者、オペレーター、または物体が治療椅子の下部に入らないように注意してください。 - 安全スイッチを勝手に操作しないでください。 - ユニットが損傷している場合や動作しない場合は、地元の代理店に連絡してください。

3.9. スピットンテーブル回転検出ガイダンス

- 回転検出センサーがバッティングテーブルに適用されています。テーブルが一定の角度を超えて回転すると、椅子は動作しません。治療中は、バッティングテーブルの位置を確認してください。

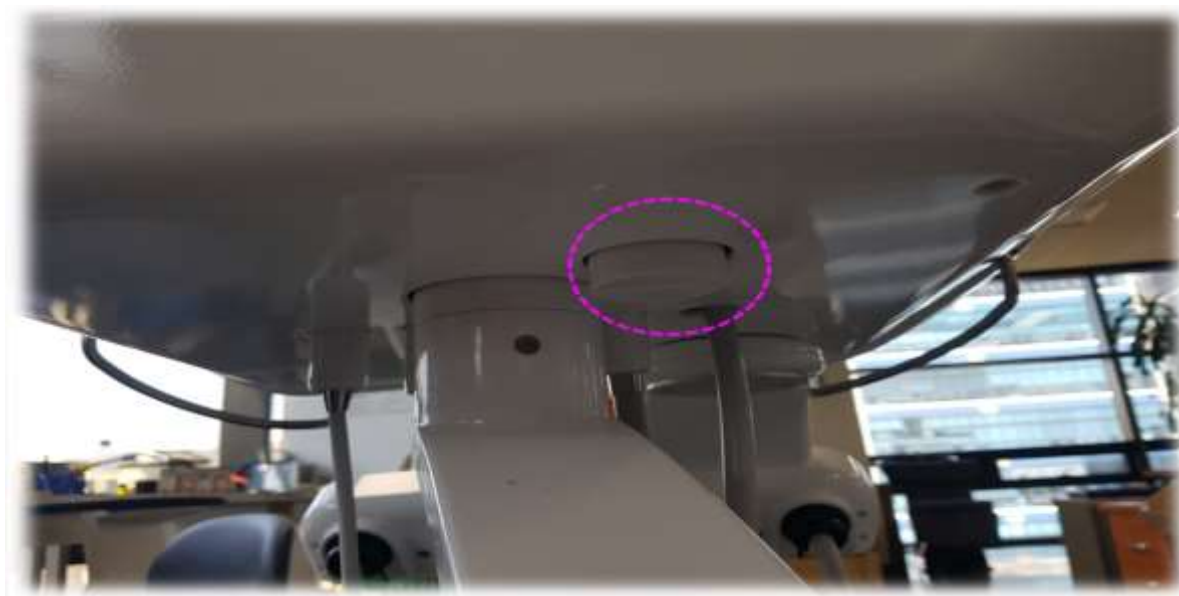


Situation	Operating conditions
バッティングテーブルの正常動作	LCDに「スピットンチェック」の表示はなく、椅子やシートプレートの動作に問題はありません。
バッティングテーブルの回転検出	椅子の昇降およびシート機能が停止します。 LCD画面に「スピットンチェック」の表示がされます。 (使用するためには、バッティングテーブルの位置を調整してください。)

4. メンテナンス

4.1. ドクターテーブルのオイル缶交換

- オイル缶は Dr.テーブルの下に位置しています。エアタービンハンドピースを使用する際、逆流した水とオイルを集めます。これは Dr.テーブルの外部、床面に配置されています。
- 清掃サイクルは 6 ヶ月ごとに確認してください。
- オイル缶は Dr.テーブルの背面下部に位置しており、確認時にはケースを持ち、反時計回りに回して分解します。
- 分解後、内部のスポンジを取り出し、押し出してオイルを分離し、逆の手順で再接続します。



Note

- 定期的なメンテナンスを行わないと、オイルが床に落ちる可能性があります。

4.2. ユニットの清掃方法

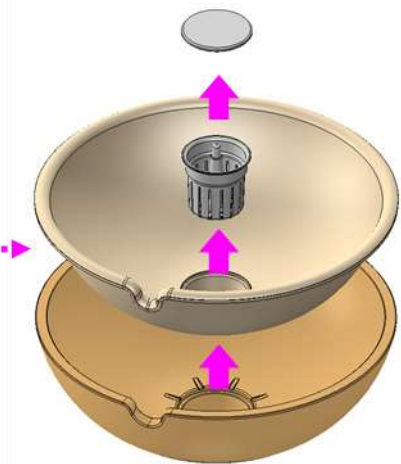
- ユニットで定期的なメンテナンスが必要な部品は、スピトーン（吐き出し口）と吸引フィルターです。フィルターを定期的に清掃することで、異物による排水口の詰まりを防ぐことができます。



No	清掃エリア	清掃サイクル
①	スピットンフィルタープラグ	1日1回
②	スピットンフィルター	1日1回
③	スピットン	1日1回
④	吸引フィルター	1日1回

4.3. スピットンとスピットンフィルターの清掃

清掃方法
カスピドールを取り外し、フィルターキャップを持ち上げた後、フィルターを取り出して汚れを取り除き、ソフトブラシで清掃してください。



4.4. 吸引フィルターの清掃

- 吸引フィルターを清掃することで、吸引力が弱くなるのを防ぐことができます。

清掃方法
矢印の方向にキャップを開け、フィルターキャップを取り外し、メッシュ部分の汚れを取り除き、柔らかいブラシで洗淨します。





Note

- スピットンが高圧蒸気によって滅菌できます。
- 高圧蒸気滅菌条件：135℃で10分間滅菌、15分間乾燥。



Warning

- ユニットカバーを開ける必要がある場合は、地元の代理店に連絡してください。
- 任意で操作すると、機器の故障や感電のリスクがあります。

4.5. 衛生処理（オプション項目）

- - すべての水配管を滅菌します。

 Warning	• 衛生処理中は、処理が完了するまでシステムは動作しません。慎重に清掃を行ってください。
--	--

 Note	• 衛生処理は1日1回の実施を推奨します。
---	---

a. 衛生処理の準備

- 機器の設定
- ① スピットンのカップスタンドを取り外し、衛生処理用カバーを取り付けます。
 - ② ドクターテーブルおよび補助テーブルの器具（吸引器具を除く）を取り外し、下図を参照して衛生処理用の器具を取り付けます。



設定方法
①ドクターテーブルからハンドピースを1つずつ取り出し、衛生処理用カバーの上に配置します。 ②ハンドピースの配置については、以下の表を参照してください。

No	Item	Handpiece image
1	High H/P	
2	High H/P	
3	Air Low H/P	
4	Elec Low H/P	
5	Scaler	
6	3-Way Syringe	 

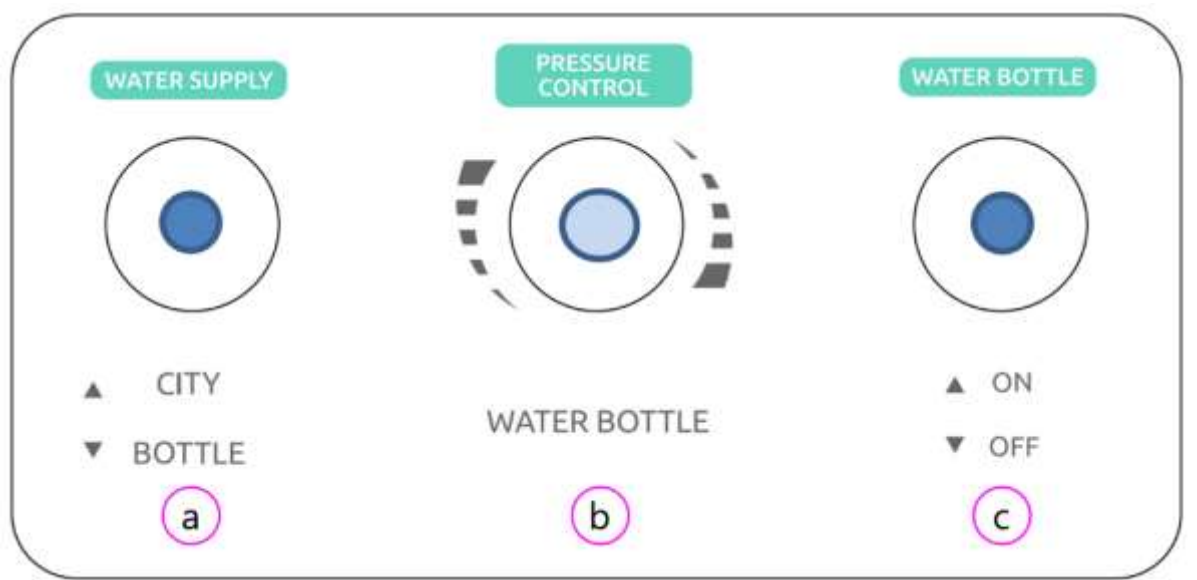
b. 衛生処理用カバーおよび取付イメージ



Sanitation cover

Mounting image

c. 蒸留水 + 衛生処理制御モジュール



No	Name	Description
㊸	給水	使用する水の選択（給水またはボトル）
㊹	圧力制御	給水圧の調整（1.5～2Barを推奨）
㊺	ウォーターボトル	ボトル給水の圧力オン / オフスイッチ

d. 蒸留水 + 給水配管洗浄制御モジュールの使用方法

No	Operation mode	Setting		
		WATERING	PRESSURE CON	WATER BOTTLE
1	給水を使用する	ON	0.15~0.2	OFF
2	衛生処理	OFF		ON
3	ボトル給水を使用する	ON		ON

e. 圧力制御の設定方法

 Note	制御圧力は、工場出荷時に 2 Bar (0.2MPa) に設定されています。
---	--

- ゲージを見ながらボリュームを調整し、0.15~0.2 に設定してください (0.2 を推奨) 。



f. 消毒液を補充してください。

Image	Process
	1. 衛生処理用容器に、3%過酸化水素水を60mlと蒸留水を940ml入れます。 2. 衛生処理用ボトルを装置上部ホルダーに差し込み、矢印の方向に回して固定します。
	1. 衛生処理を行う場合は、左の画像のように設定してください。

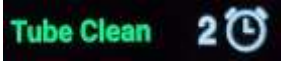
 Warning	• 衛生処理用容器は、食器洗浄機や洗濯機などの高温での洗浄によって悪影響を受ける可能性があります。給水配管の洗浄には、40℃以下の水温を使用してください。 • ボトルにひび割れ、変色などの損傷が確認された場合は、使用を中止し、新しいボトルに交換してください。
--	---

 Note	• 給水配管の洗浄後は、衛生処理用容器を取り外し、中性洗剤とボトルブラシを使用してウォーターボトルを洗浄してください。
---	---

g. 衛生処理手順

Button	使用方法
	ドクターテーブルのメンブレンパネルにあるウォータードロップボタンを3秒以上長押しすると、衛生処理モードに入ります。

h. ドクターテーブルの衛生処理手順

Sequence	LCD Image	Process
1		1. 給水チューブ洗浄モードに入ると、左図のように「1」がLCDに表示され、点滅します。
2		1. ドクターテーブルのメンブレンパネルにあるウォータードロップボタン()を押して、消毒液を注入します。 2. 合計1分のサイクルを3回繰り返します。各サイクルは、ハンドピース4本にそれぞれ8秒、3ウェイシリンジに8秒、カップに10秒、待機に10秒です。
3		1. 消毒液の注入が完了し、洗浄液の注入待機状態になると、左図と「2」がLCDに表示され、点滅します。 2. 洗浄液注入のための待機状態です。 3. ウォーターボトルスイッチのみをオフにします。 4. 待機モードで電源をオフにします。翌日出勤後に次のステップを進めてください(効率的な洗浄のため、配管内に少なくとも 5時間以上 の待機を推奨)。
4		1. 洗浄処理中は、左図のように 蒸留水 + 衛生処理制御モジュール の設定を変更します。
5		1. 電源をオフにした翌日に電源をオンにすると、左図と「2」がLCDに表示され、点滅します。 2. 電源をオフにせず消毒後すぐに洗浄を行う場合は、ドクターテーブルのウォータードロップボタン()を 3秒以上長押し して、再度 水ライン洗浄モード に入ります。
6		1. ドクターテーブルのウォータードロップボタンを押して、洗浄液を注入します。 2. ハンドピース4本 各8秒、3ウェイシリンジ 8秒、カップ 10秒、待機 10秒を1分のサイクルで5回繰り返します。

7		1. 洗浄液注入が完了すると、対応する画面が表示されます。 2. 洗浄液注入後の待機状態を示しています。
---	---	---

 Note	• 消毒液の注入が開始された後は、水ライン洗浄を強制終了することはできません。強制終了が可能なのは、最初の消毒液注入の待機中のみです。 • 消毒液または洗浄液が注入されている間にウォータードロップボタン () を押すか、ハンドピースを戻すと、動作は停止して待機モードに切り替わり、動作時間が初期化されます。ボタンを再度押すことで最初からやり直すことができます。 • 給水配管の洗浄が終了したら、すべての器具を元の位置に戻してください。 • 消毒液注入後にウォーターボトルスイッチをOFFにしない場合、ボトル内の消毒液がなくなるまで注入が続きます。
---	---

5. 使用後のメンテナンス

- 使用後は、システムの電源をオフにしてください。
- 長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- 使用後はスピットン内の異物を取り除き、水で洗浄してください。
- 排水管やエアサクションパイプの内部を洗浄するには、清水を吸引してください。
- スピットンフィルターおよびサクションフィルターは定期的に清掃してください。
- 使用後の器具は消毒してください。必要に応じて滅菌器を使用してください（消毒方法は各メーカーの基準に従ってください）。
- ハンドピースは使用後に消毒し、元の位置に戻してください（消毒方法は各メーカーの基準に従ってください）。
- 微生物感染を防止するための洗浄液や 80%エチルアルコールを清潔な布に吹きかけて外部を清掃してください。過度な力を加えたり、鋭利な物を使用しないでください。
- 機器内部に液体・水・その他異物が入り込まないように注意してください。
- 機器やチェアの表面を清掃する際は、柔らかく平らな乾いたタオルでやさしく拭いてください。



Warning

- 電子機器の付属品を清掃する前に、必ず電源を切ってください。
- 電線（電源、マイクロモーター）製のケーブルを折り曲げないでください。
- 清掃に圧縮空気は使用しないでください。

機器メンテナンス チェックリスト

Division	Check list
患者対応後の確認	- 接触部分の消毒・清掃 - 飛沫がかかった壁面 - サクションラインの確認 - ハンドピースチューブの管理 - 3ウェイシリンジとチップの超音波洗浄および滅菌 - ハンドピースの清掃・注油・滅菌 - バッティングテーブルを1分間洗浄
毎週確認	- チェアおよびスツールカバーの清掃（専用洗浄液＋水） - サクションバルブの清掃（HVE およびエジェクター） - 固形物コレクターの点検・清掃（週2回） - オイルコレクターの管理 - ハンドピースチャックオイルリングの点検 - デンタルライト前面の清掃（柔らかい布使用）
毎月確認	- オイルコレクターのメンテナンス - ハンドピースおよびモーターO リングの摩耗・損傷点検と必要に応じて交換 - HVE およびエジェクターO リングへの潤滑剤塗布

6.トラブル対応

Error phenomenon	First aid in use
治療用チェアが動かない	1. 電源コードが正しく接続されているか確認してください。 2. 電源スイッチがオンになっているか確認してください。 3. ドクターテーブル・補助テーブル・フットペダルの動作状態を確認してください。 4. フットコントローラーペダルが踏まれているか確認してください。 5. チェア下部に物が挟まっていないか確認してください。 6. アームレストとバッティングテーブルの間に挟み込みが発生していないか確認してください。
ハンドピースが作動しない	1. オイルが注入されているか確認してください (1日1回)。 2. ハンドピースホルダーが正しくセットされているか確認してください。 3. エアー供給の状態を確認してください。
低速ハンドピースが作動しない	1. ハンドピースホルダーが正しくセットされているか確認してください。 2. エアー圧が適正か確認してください。 3. 電源が入っているか確認してください。
ハンドピースから水が出ない	1. 蒸留水タンクの給水スイッチが「シティ (City)」に設定されているか確認してください。 2. ドクターテーブル下部の水量調整バルブが開いているか確認してください。 3. ハンドピースの穴が詰まっていないか確認してください。 － ハンドピースを外し、単体チューブとして水が出るか確認してください。
スケーラーが作動しない	1. 水は出るが振動しない 1.1 チップが緩んでいないか確認してください。 1.2 出力調整ボリュームが正しく動作するか確認してください。 1.3 ケーブルが断線していないか確認してください。 2. 振動するが水が出ない 2.1 蒸留水タンクの給水スイッチがオンになっているか確認してください。 2.2 ドクターテーブル下部の水量調整バルブが開いているか確認してください。 2.3 スケーラー本体を外し、単体として作動するか確認してください。
スピットンの水がうまく排水されない	1. スピットンフィルターが詰まっていないか確認してください。
スピットンに水が出ない	1. カップの種類を確認してください。 2. 蒸留水タンクの給水スイッチが「シティ (City)」に設定されているか確認してください。

	認してください。
デンタルライトが点灯しない	1. デンタルライトヘッドの電源スイッチがオンになっているか確認してください。 2. 非接触型電源センサーによってライトがオフになっていないか確認してください。

 注意事項	• 機器を点検する際は、必ず湿気や水分のない状態で行ってください。 • 機器に不具合がある場合は、必ず本体の電源を切ってから対処してください。 - 上記表に示された項目は、ユーザーが簡易的に対応できる内容です。 - 問題が解決しない場合は、最寄りの（株）BMSJAPANまたは販売代理店にお問い合わせください。
---	--

7. 製品仕様および基準

7.1. デンタルユニットおよびチェア

Item		Description
製品名		Bright Chair 2
モデル名		ICT-CH02S
外形寸法 (mm)		1843(W) x 1747(D) x 1685(H) 623(W) x 497(D) x 332(H) –Table
重量		約 340 kg
定格電力		100-120VAC, 50/60Hz, 1Ph
消費電力		最大 0.8 kVA
保護タイプと等級		Class 1, Type B
使用環境		周囲温度 : 10 – 35°C 相対湿度 : 20 – 75% 気圧 : 800 – 1100hPa その他 : 直射日光、可燃性ガス、腐食性ガスのない環境
保管環境		周囲温度 : -5 – 45°C 相対湿度 : 20 – 80% 気圧 : 800 – 1100hPa その他 : 直射日光、可燃性ガス、腐食性ガスのない環境
水	規格	現地の飲料水基準に準拠
	水圧制限	0.2~0.5MPa
	水の硬度制限	5.8~8.5
	pH制限	300mg/L
	最大粒子サイズ	40um
	流量制限	More than 5L/min
空気	圧力	0.5 ~ 0.7 MPa
	フィルターサイズ	5um
	流量	≧ 5L/min
無償保証期間		2 年

7.2. マイクロモーター

Item	Description
製品名	bright Elec
モデル名	ICT-BE1
入力電圧	DC 24V
材質	ステンレス
回転速度およびトルク	回転速度：3,000～40,000 rpm $\pm 10\%$ トルク：3.2 Ncm $\pm 20\%$
給水量	85ml/分 $\pm 20\%$
エア供給量	1.5NL/分
動作条件	動作：1分 停止：10分
重量・寸法	重量：70g 寸法： $\varnothing 22 \times 89(L)$ mm
チューブ長	1,400mm
使用環境	温度：10～35℃ 相対湿度：20～75% 気圧：800～1100 hPa
輸送および保管環境	温度：-5～45℃ 相対湿度：20～80% 気圧：800～1100 hPa
無償保証期間	1 年

7.3. デンタルライト

Item	Description
製品名	bright Light
モデル名	ICT-BL1
タイプ	LED (反射式)
入力電圧	DC 24V
消費電力	8VA (24V/0.3A)
ビームサイズ	165mm x 85mm (±20%)
色温度	5,000k
演色性 (CRI)	85以上
明るさ	約10,000 ~ 50,000 lux (初期設定 : 30,000 lux) ※ISO 9680:2015に準拠
使用環境	温度 : 10~35℃ 相対湿度 : 20~75 % 気圧 : 800~1100 hPa
輸送および保管環境	温度 : -5~45℃ 相対湿度 : 20~80 % 気圧 : 800~1100 hPa
無償保証期間	1年間

7.4. 超音波スケーラー

Item	Description
製品名	bright Scaler
モデル名	ICT-BS1
タイプ	圧電式超音波スケーラー
出力周波数 出力調整範囲	26 ~ 32kHz 最小 0.1〜0.35A
水供給量	50Mℓ/分 ±20% (1bar)
動作条件	連続動作
重量・寸法	重量 : 60g 寸法 : Ø18 × 153.5(L) mm
チューブ長	2,000mm
入力電圧・消費電力	DC 24V
水供給条件	1 ~ 5bar
使用環境	温度 : 10〜35℃ 相対湿度 : 20〜75% 気圧 : 800〜1100 hPa
輸送および保管環境	温度 : -5〜45℃ 相対湿度 : 20〜80% 気圧 : 800〜1100 hPa
無償保証期間	1年

8. 表示

8.1. ラベル

Item	Description
装置名	歯科用電動チェア
型式名	ICT-CH02S
製造品目許可番号	307ALBZI00001000
使用目的	歯科分野での治療に使用される医療用治療装置およびチェアであり、治療システムも構成されている。
重量	340 kg
性能および使用方法	ユーザーマニュアルを参照
使用上の注意	ユーザーマニュアルを参照
定格保護タイプおよび保護等級	クラス1機器、タイプB機器
定格電力	100VAC, 50/60Hz
消費電力	最大 0.8 kVA
最大許容重量	150 kg

- ICT-CH02S ラベル情報



Dentium

JAN CODE: 08809772439986

特定保守管理医療機器

設置管理医療機器

管理医療機器

販売名: デンティウム Bright Chair 2

一般的名称: 歯科用ユニット

製造番号(S/N):

Model番号: ICT-CH02S

認証番号: 307ALBZI00001000

I083-01LA-07 rev.0

外国特例認証取得者: Dentium Co., Ltd. (大韓民国)

選任製造販売業者: 株式会社BMS JAPAN

住所: 東京都千代田区神田東松下町39番地

製造業者: Dentium Co.,Ltd Gwang-gyo ICT Branch

住所: 76、チャンヨン-デロ 256ペオン-ジル、ヨントン-グ、
スウォン-シ、ギョンギ-ド、16229、コリア

- ICT-01-FUNC ラベル情報



Dentium

販売名: フットコントローラー

Model番号: ICT-01-FUNC

定格電圧: DC 3.3V

保護等級(IPコード): IPX1

I083-02LA-03 rev.0

外国特例認証取得者: Dentium Co., Ltd. (大韓民国)

選任製造販売業者: 株式会社BMS JAPAN

住所: 東京都千代田区神田東松下町39番地

製造業者: Dentium Co.,Ltd Gwang-gyo ICT Branch

住所: 76、チャンヨン-デロ 256ベオン-シル、ヨントン-グ、スウォン-シ、ギョンギ-ド、16229、コリア

- ICT-01-DISC ラベル情報



Dentium

販売名: フットコントローラー

Model番号: ICT-01-DISC

定格電圧: DC 3.3V

保護等級(IPコード): IPX1

I083-02LA-04 rev.0

外国特例認証取得者: Dentium Co., Ltd. (大韓民国)

選任製造販売業者: 株式会社BMS JAPAN

住所: 東京都千代田区神田東松下町39番地

製造業者: Dentium Co.,Ltd Gwang-gyo ICT Branch

住所: 76、チャンヨン-デロ 256ベオン-シル、ヨントン-グ、スウォン-シ、ギョンギ-ド、16229、コリア

9. コンポーネント

9.1. 基本構成品

Item	Qty	Model	Options
ドクターテーブル	1	-	-
アシスタントテーブル	1	N/A	-
bright Light	1	ICT-BL1	-
スピットン	1	N/A	-
チェア (座席)	1	N/A	シートカラー: 1) インディゴネイビー 2) オーシャンブルー 3) ダークシアン 4) ブラウン
フットコントローラー	1	オプション	1) Func Type (ICT-01-FUNC) 2) Disc Type (ICT-01-DISC)
bright Scaler	1	ICT-BS1	-
3ウェイシリンジ	2	N/A	-
サリバエジェクター (唾液吸引)	2	N/A	-
バキュームシリンジ	1	N/A	-
ティッシュ & カップホルダー	1	N/A	-
ドクターツール	1	N/A	-



NOTE

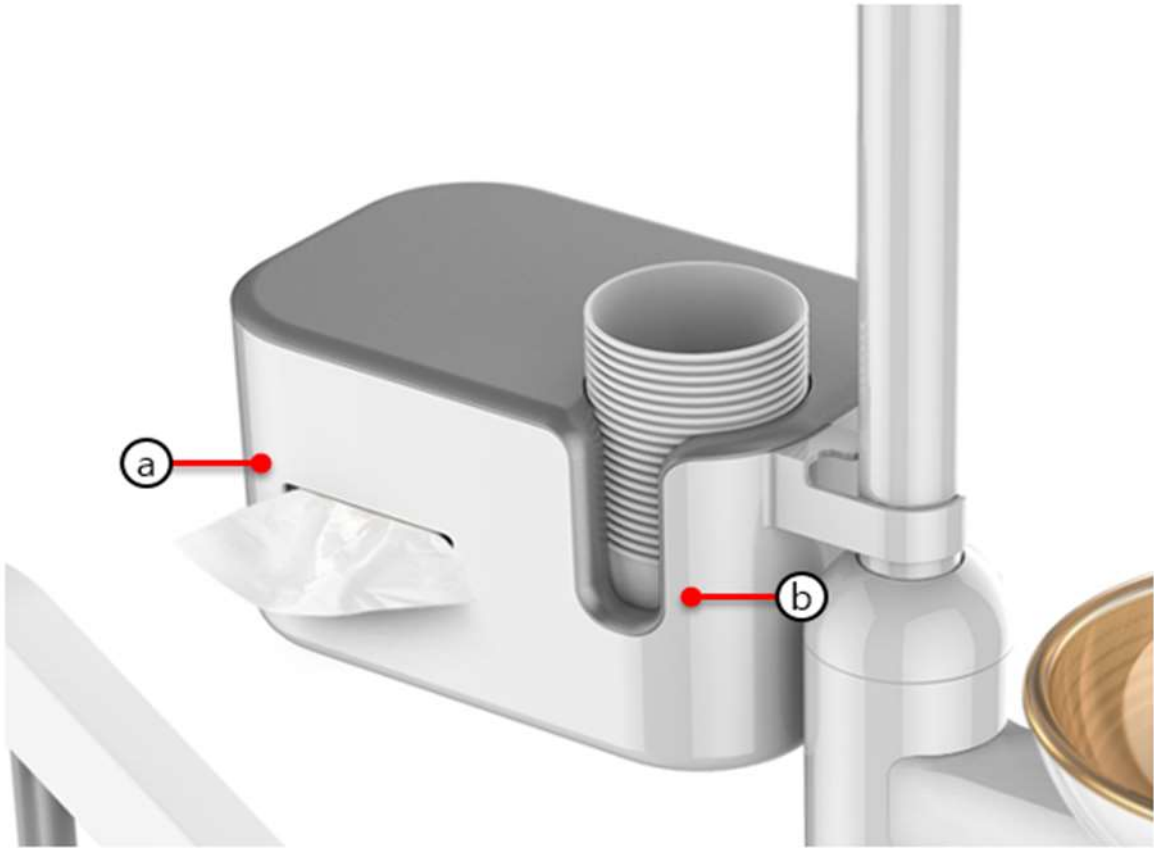
当社では歯科用ハンドピースは提供しておりません。

市販のハンドピースを使用される場合は、事前に当社へご相談ください。

お客様ご購入のハンドピースによるいかなるリスクや副作用についても当社は責任を負いかねます。

9.1.1 ティッシュ & カップホルダー

- これらはチェア専用アクセサリーであり、治療中に患者の利便性のためにティッシュやカップを収納する目的でチェアに取り付けられます。



No.	Name	Function
①	ティッシュホルダー	ティッシュを保管する部分
②	カップホルダー	カップを保管する部分

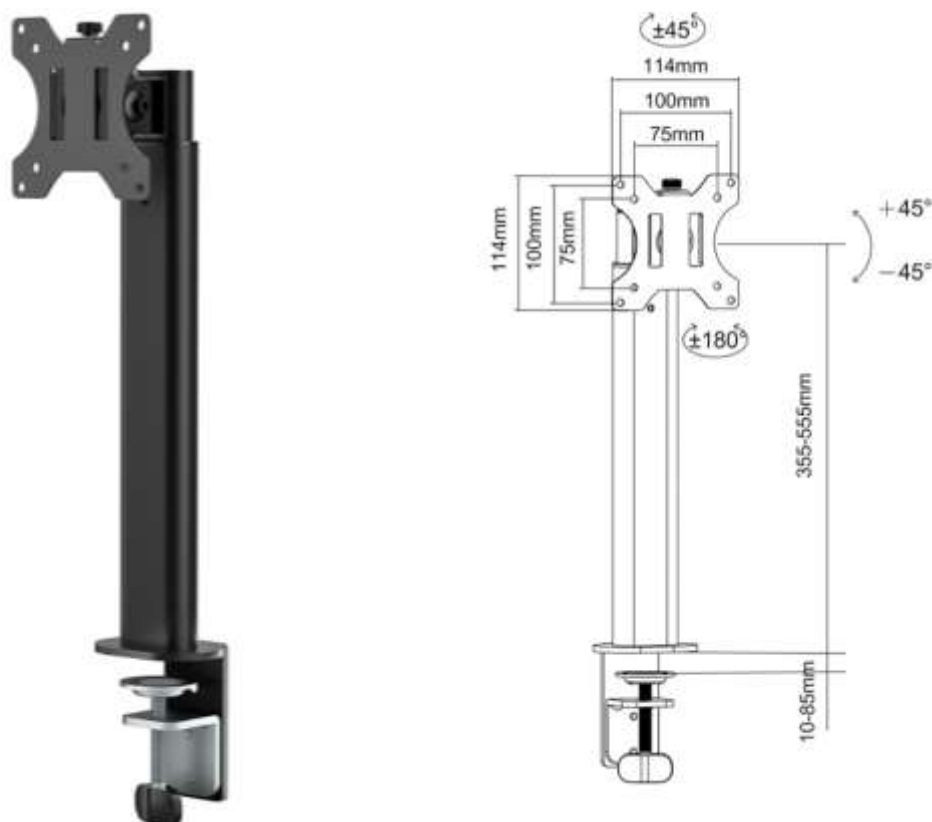
 Warning	• ホルダーに1.5kgを超える荷重が加わると、破損する恐れがあります。
--	--

9.2. オプション部品

Item	Model	Notes
bright Elec	ICT-BE1	電動モーター
モニターアーム	MA-10C	15～32インチのモニターに対応する電動モーター
アシスタントツール	ICT-AS01	-

9.2.1. モニターアーム

- クランプ方式でドクターテーブルやご希望の位置に固定し、15～32 インチのモニターを取り付けることができます（許容荷重 8kg 以下）。
- 高さ調整、左右回転、ピボット、視野角の調整が可能です。



9.3. 参考情報

Item	Model
ハイスピードハンドピース	S-Max M900L
	Ti-Max Z900L
	750TK-L
	750TN-L
ロースピードハンドピース	FX205 M4
	AD304
電動ローモーター	ICT-BE1
	NLX nano
スケーラー	ICT-BS1
	Varios 170
 NOTE	ICT-BE1およびICT-BS1を除き、当社ではハンドピースおよびスケーラーを提供しておりません。購入したハンドピースやスケーラーを使用する前に、事前に当社へご連絡いただくことをお勧めします。 ・ 購入されたハンドピースおよびスケーラーに関するリスクや副作用について、当社は一切責任を負いかねます。電動ローモーターのICT-BE1モデルおよびスケーラーのICT-BS1モデルはDentiumが標準で提供する構成部品であり、ご希望に応じて上記の他社製品と互換的に使用することが可能です。

10. 付録

10.1. システムの廃棄に関する注意事項

- 電気機器および付属品を廃棄する際には、現地の法律や規制に従って処理してください。
- 下記のマークは、電気・電子機器廃棄物が一般ごみとして処分できず、分別回収される必要があることを示しています。（廃棄禁止マーク）



- 製品または部品を廃棄する前に、最寄りの Dentium 販売店または地域販売代理店にご連絡いただき、安全かつ適切な方法で廃棄されるようにしてください。
- 本装置は、基本的に環境汚染を伴わずに廃棄できるように設計されています。

詳細

Part Name	Raw Material	Recyclability	Hazardous Material
フレーム	アルミニウム + スチール	○	
カバー	プラスチック	○	
シート	低反発ウレタン	○	
コントロールボード	電子部品 + プリント基板	○	
ケーブル	銅 + スチール + オイル	○	
梱包材	段ボール + 発泡スチロール	○	

- Dentium ICT-CH02S 歯科用ユニットチェアは、医療機器に関する規制に準拠して設計され、厳格な品質管理体制に基づいて製造・試験されています。Dentium Co., Ltd.は、本製品の保証が消費者保護法に基づく国際的な保証規定に準拠していることを保証します。

10.2. 電子機器互換性情報

- 本装置は、下記に示す電磁環境で動作するように設計されています。
- 顧客または使用者は、本装置が下記の環境で使用されていることを確認する必要があります。

試験内容	規格	電磁環境ガイドライン
高周波放射ノイズ (HF emissions)	Group 1	製品は産業地域や病院向け (Class A) に適しているが、家庭環境 (Class Bが必要) では無線通信に干渉する可能性がある。
CISPR 11に準拠した エミッション (放射)	Class B	ICT-CH02Sは、家庭用途以外のすべての施設での使用に適しており、公共の低電圧電力供給網に直接接続された住宅でも使用可能です。 警告 本機器は医療専門家のみが使用してください。本機器 / システムは無線干渉を引き起こす可能性があり、近隣機器の動作に影響を与えるおそれがあります。必要に応じて、ICT-CH02Sの再配置や向きの変更、設置場所の遮蔽といった緩和措置を講じる必要があります。
IEC61000-3-2に準拠した 高調波電流	Class A	
IEC 61000-3-3に準拠した 電圧変動 / フリッカ	Compliance	

耐無線干渉性

- 本装置は、以下に記載する電磁環境での動作を想定して設計されています。
- お客様または本装置の使用者は、本装置がそのような電磁環境で使用されていることを確認しなければなりません。

Radio interference resistance test	IEC60601-1-2 test level	Standard Compliance level	Electromagnetic Environment Guidelines
静電気放電 (ESD) (IEC 61000-4-2 に基づく)	8 kV 接触放電 15 kV 気中放電	8 kV 接触放電 15 kV 気中放電	床材は木材、セメント、またはセラミックタイルである必要があります。合成樹脂製の床材を使用する場合は、 相対湿度が30%以上であることが必要です。
放射無線周波電磁界耐性 (IEC 61000-4-3)	3V/m 80MHz-2.7GHz	3V/m 80MHz-2.7GHz	ICT-CH02Sは、 医療専門環境 での使用に適しています。

に基づく)	80% AM at 1kHz	80% AM at 1kHz	
ファストトランジェント / パースト (IEC 61000-4-4)	±2kV (電源ライン) ±1kV (I/Oライン) 100kHz繰り返し周波数	±2kV (電源ライン) ±1kV (I/Oライン) 100kHz繰り返し周波数	電源電圧の品質は、 通常の業務用または病院環境に適したものである必要があります。
サージ電圧 (IEC 61000-4-5)	±1kV (線間) ±2kV (線と地間)	±1kV (線間) ±2kV (線と地間)	電源電圧の品質は、 通常の業務用または病院環境に適したものである必要があります。
伝導性妨害 (RF場による) (IEC 61000-4-6)	3V (0.15～80MHz) ISMバンド内では6V、 1kHzで80%AM変調 (電源ライン & I/Oライン)	3V (0.15～80MHz) ISMバンド内では6V、 1kHzで80%AM変調 (電源ライン & I/Oライン)	0.15～80MHzの周波数範囲におけるRF電界の強度は 3V未満である必要があります。 電源電圧の品質も、 業務用または病院環境に適していることが必要です。
電源電圧の瞬断・遮断・変動 (IEC 61000-4-11)	0% UT (0.5 サイクル) 0°～315°の各位相で 0% UT (1 サイクル)、70% UT (25/30 サイクル) 単相 : 0% UT (250/300 サイクル)	0% UT (0.5 サイクル) 0°～315°の各位相で 0% UT (1 サイクル)、70% UT (25/30 サイクル) 単相 : 0% UT (250/300 サイクル)	電源品質は業務用・病院環境に適している必要があります。 停電時の継続動作のため、UPS (無停電電源装置) またはバッテリーの利用が推奨されます。
電源周波数磁界 (IEC 61000-4-8)	3 A/m	3 A/m	LCDディスプレイに歪みが発生する場合は、 電源周波数磁界の発生源からディスプレイを離すか、磁気シールドの設置が必要になる可能性があります。 設置予定場所での磁界強度が十分に低いことを確認してください。
注記 : 「UT」とは、試験前の商用電源 (AC) 電圧を指します。			

電磁妨害耐性試験	IEC 60601-1-2	規格準拠レベル	電磁環境に関するガイダンス
誘導性高周波妨害 (IEC 61000-4-6)	3Veff 150 kHz ~ 80 MHz	3Veff	携帯型および移動型無線機器（ケーブルを含む）は、本装置に推奨保護距離より近づけないでください。推奨保護距離は、送信周波数に応じた以下の式により計算されます： 80 MHz 未満 : $d = [1.2] \sqrt{P}$ 80 MHz ~ 800 MHz : $d = [2.3] \sqrt{P}$ 800 MHz ~ 2.5 GHz : $d = [2.3] \sqrt{P}$ Pは送信機の定格出力（W）、dは推奨保護距離（m）を示します。 固定無線送信機の磁界強度は現地調査に依存しますが、すべての周波数で準拠レベル未満でなければなりません。 次のシンボルが表示されている装置の周囲では、妨害が発生する可能性があります。 
放射高周波妨害 (IEC 61000-4-3)	3V/m 80 MHz ~ 800 MHz	3Veff	
	3V/m 800 MHz ~ 2.5 GHz	3Veff	

保護距離

- 携帯型および移動型高周波通信機器と本装置との間には、推奨保護距離を確保してください。
- 本装置は、放射高周波妨害が制御された電磁環境での動作を想定しています。
- RF 通信機器は、Dentium が指定するケーブルを含む ICT-CH02S のいかなる部分からも 30cm 以上離して使用してください。

10.3. 設置および注意事項

設置場所

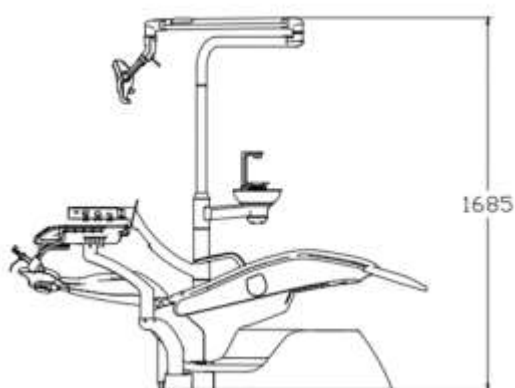
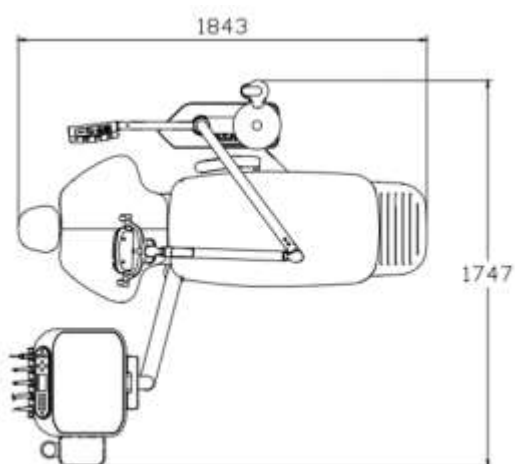
- 設置場所は平坦な場所であり、十分な空きスペースを確保したうえで設置してください。



注意

- 本機器は、資格を有する専門のサービスエンジニアによって設置される必要があります。

- よく換気された平坦な場所を選び、設置してください。
- 爆発物などの危険物が周囲にある場所での設置は避けてください。
- 機器設置スペースの確保：壁から30cm以上の距離を確保してください
- （推奨設置空間：[200×200×200cm]）。
- 製品の移動は、専門家が行うか、製造元に連絡してください。
- 機器と壁・窓などの間には、20～30cm以上の十分な空間を確保し、人の動きが制御された場所に設置してください。



10.4. 製造元

製品種別	電動歯科用チェア
モデル名	ICT-CH02S
製造元	Dentium Co., Ltd Gwang-gyo ICT Branch
住所	76、チャンヨン-デロ 256ベオン-ジル、ヨントン-グ、 スウォン-シ、ギヨンギ-ド、16229、コリア
電話 / FAX	Tel +82-70-7098-8962 Fax +82-31-8019-9106

10.5. 保証およびサービス

- Dentium Co., Ltd は、ICT-CH02S およびその付属品について、通常使用およびサービスのもとで、購入日から 2 年間、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。
- 保証は、購入者が製品を正しく使用した場合に限り適用されます。保証期間中、Dentium Co., Ltd は製品の欠陥部品を無償で修理または交換いたします。ただし、Dentium Co., Ltd が保証対象外と判断した場合は、修理にかかる部品代・送料・作業費などを購入者が負担する必要があります。
- ご購入時には、以下の保証書に記入のうえ、下記 FAX 番号 (+82-31-8019-9106) へ送信してください。
- 保証を受ける際は、本保証書を製造元に提示してください。
- 本機器の耐用年数は 15 年です。
- 以下の場合、無償保証の対象外となります。
 - 1) 使用者の過失による事故、不正使用、異常使用、異常状態、不適切な保管などに起因する欠陥または損傷
 - 2) 物体との衝突、火災、水害、砂・土の混入、嵐、落雷、地震、天候などの外部要因による損傷または欠陥
 - 3) Dentium が提供または承認していない、不適切な試験・操作・保守・設置・サービス・調整による損傷または欠陥
 - 4) 取扱説明書 (使用説明書) に記載された警告表示を無視したことによる損傷または欠陥

製品名	Dental Chair, electric	製造番号	
モデル名			
保証期間	__年__月__日～__年__月__日(2年間) ※保証書に販売日が記載されていない製品については、工場出荷日から起算して2年間の保証期間となります。		

製品名	ICT-CH02S	顧客情報	
購入日		歯科医院名	
製造日		住所	
シリアル番号			
保証期間	2年	連絡先	

ユーザーマニュアル対応言語

BG	ES	CS	DA	DE	ET	EL	EN
FR	GA	HR	IT	LV	LT	HU	MT
NL	PL	PT	RO	SK	SL	FI	JP
							•

I083-01MU-07 rev.0

Dentium Co., Ltd Gwang-gyo ICT Branch

76、チャンヨン-デロ 256 ペオン-ジル、ヨントン-グ、スウォン-シ、ギョング-ド、16229、コリア

Tel : +82-70-7098-8962 Fax : +82-31-8019-9106 Web : www.dentium.co.kr